

2 総 務 費

5,167,557,875円

項 目	ページ
総務管理費	
秘書広報費……………	170
企画政策費……………	174
財政管理費……………	175
情報システム費……………	177
検査費……………	178
総務管理費……………	180
文書法制費……………	184
人事管理費……………	194
施設総務費……………	220
市民安全費……………	221
市民活動推進費……………	229
オリンピック・パラリンピック費…	244
公共交通対策費……………	245
会計管理費……………	248

項 目	ページ
徴税費	
市民税等賦課管理費……………	250
資産税賦課管理費……………	250
収納管理費……………	250
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費……………	252
選挙費	
選挙費……………	269
統計調査費	
統計調査費……………	276
監査委員費	
監査委員費……………	278

総務費は、企画関係経費や、財政・会計管理経費、本庁舎・公共建築物等の維持管理経費、徴税、戸籍、選挙、統計、職員の人事等に要する経費、その他全般の管理事務経費である。

- 1 青梅市公式キャラクターを活用した魅力発信
青梅市公式キャラクター「ゆめうめちゃん」の着ぐるみを作製した。
- 2 青梅市公式ホームページの再構築
青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの再構築を実施し、令和２年１月から公開を開始した。
- 3 第２期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定
青梅ならではの地方創生の推進に向けて、第２期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。
- 4 AI活用実証実験
先端技術の活用による地域課題解決として、市で初めてAIチャットボットによるごみの分別案内を行う実証実験を開始した。
- 5 吉川英治記念館の寄付
(公財)吉川英治国民文化振興会と吉川英治記念館および収蔵資料の維持保存等を条件とした負担付き寄付に関する協定を１月28日に締結した。
- 6 ふるさと納税募集掲載サイトの追加
新規寄付者の獲得、情報提供の拡大のため、体験型返礼品サイトへの掲載を９月26日から開始した。
- 7 公共建築物の保全、整備
公共建築物の保全、整備として、101件の工事等を執行した。また、各課からの依頼により40件の大作業を実施した。
- 8 防犯カメラの設置
御岳山自治会に対し地域における見守り活動事業補助金を交付し、区域内に防犯カメラ5台が設置された。
- 9 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組
パブリックビューイングの開催、バーチャルスポーツ等の体験、パラスポーツ国際大会の観戦、日本文化体験等を実施した。
また、ドイツのホストタウンとして、青梅を訪れるドイツ人学生との交流や、ドイツのカヌーチームのキャンプ誘致等に取り組んだ。
- 10 RPAを活用した市税の賦課事務
２月１日から個人市民税と軽自動車税の賦課事務の一部にRPAを導入し、業務の正確性の向上と効率化を図った。
- 11 大型連休中における臨時窓口等の開設
大型連休中において、５月１日に市役所１階窓口を開設したほか、臨時の対応を図った。

総 務 管 理 費

4, 0 6 5, 5 7 8, 7 2 2 円

○ 秘 書 広 報 費 (2 0 3, 4 2 3, 4 1 4 円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位・叙勲

区 分	氏 名	備 考
従 六 位 旭 日 双 光 章	故 永 井 寅 一	令和 2年 3月26日受章・元青梅市議会議員

(2) 叙勲

区 分	氏 名	備 考
旭 日 双 光 章	川 杉 清 太 郎	令和元年 5月21日受章・元青梅市議会議員
瑞 宝 双 光 章	故 小 澤 英 夫	令和元年 6月 1日受章・元青梅市収入役

(3) 表彰条例にもとづく表彰

条例第4条第1項第1号および第9条該当（市議会議員）

氏 名	表 彰 年 月 日	氏 名	表 彰 年 月 日
工 藤 浩 司	令和元年 6月14日	山 崎 勝	令和元年 6月14日
田 中 瑞 穂	令和元年 6月14日	山 本 佳 昭	令和元年 6月14日

条例第4条第1項第3号および第9条該当（行政委員会委員）

職 名	氏 名	表 彰 年 月 日
選 挙 管 理 委 員 会 委 員	吉 田 保 雄	令和元年12月 9日

(4) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審 査 内 容
令和元年 5月7日	市議会議員退任に伴う表彰 4件
令和元年10月17日	行政委員会委員退任に伴う表彰 1件

2 都市提携関係経費

(1) 姉妹都市交流関係事業

第18回青少年友好親善使節団の受入（9月30日～10月10日）

ボッパルト市教員のアンドレアス・ニック氏を団長とする第18回ボッパルト市青少年友好親善使節団の一行11人が、9月30日から10月10日まで青梅市を訪問し、全員が市内の家庭に宿泊するとともに市民との交流を深めた。

滞在中は、浴衣の着付け、うどん打ち体験、畳の小物作り等の日本文化体験を通じて青梅市民との交流を行った。また、都立青梅総合高等学校を訪問し、和太鼓部の活動を通じて同世代交流を行った。

青少年友好親善使節団員名簿

氏 名	性別	年齢	ホームステイ先	備 考
アンドレアス・ニック	男	30 歳	手塚 津奈生 宅	団長・ボッパルト市教員
アリーナ・モアー	女	18 歳	河辺 末世 宅	団員・学生
イザベル・ダミヤノビッチ	女	16 歳	浅井 愛 宅	〃
レオニー・タイス	女	18 歳	村木 孝明 宅	〃
ヘミーネ・ルイーザ・ベルク	女	15 歳	本橋 大輔 宅	〃
ハンナ・オリヴィア・ティーレ	女	15 歳	本橋 大輔 宅	〃
ルーカ・マリー・ニール	女	18 歳	遠藤 香織 宅	〃
ユリア・ベアシュ	女	15 歳	堀江 祐子 宅	〃
フロリアン・シュペート	男	15 歳	バラティ 記久恵 宅	〃
エリアス・ヴェルナー	男	18 歳	松下 美穂 宅	〃
マリウス・ワインガート	男	17 歳	木村 哲 宅	〃

(2) 青梅マラソン大会受入れ支援

2月16日に開催された第54回青梅マラソン大会では、出場予定であった中国招待選手から、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、出場辞退の申し入れがあったため、大会参加の支援等を行わなかった。

3 国際交流振興関係経費

国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区 分	件数	援 助 団 体 (件 名)	援 助 額
海外派遣事業	1	青梅日独交流協会 (ドイツ研修)	150
語学研修事業	3	青梅・ボッパルト友好協会 (ドイツ語講座)	100
		青梅日独交流協会 (ドイツ語講座)	50
		青梅市日本中国友好協会 (中国語講座)	100
文化交流事業	1	国際交流の広場実行委員会 (第24回国際交流の広場)	100
合 計	5		500

4 広報関係経費

(1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号 41,450部

5月1日号から6月1日号まで41,050部

6月15日号から12月1日号まで39,750部

12月15日号から39,000部

発行回数 24回 (毎月1日・15日)

内訳：8ページ5回、10ページ13回、12ページ4回、14ページ2回

配布方法 朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

(歳出 2 総 務 費)

また、新聞を取っていない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。なお、駅については再補充を行った。

(2) 公共施設見学会の実施

市政に関する理解を深めてもらうことを目的として施設見学会を行った。

見学場所 青梅市郷土博物館

実施回数 1回

参加人数 3人

(3) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー（DAISY）方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ696本

1回平均利用者数 29人

(4) 報道機関との関係

記者クラブ加盟11社および地域報道機関4社に対し、定例記者会見4回を実施した。また、市政情報やイベント情報などの情報提供を行った。

5 ホームページ関係経費

青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの再構築を実施し、令和2年1月から公開を開始した。

6 地域の魅力発信事業経費

(1) 青梅市親善大使

青梅市公式キャラクターゆめうめちゃんの着ぐるみ作製のため、市親善大使である篠原ともえ氏に着ぐるみデザイン等の協力をいただいた。

(2) 青梅市公式キャラクター

ア 青梅市公式キャラクターゆめうめちゃんの着ぐるみを作製した。

イ 市ホームページに青梅市公式キャラクター「ゆめうめちゃんの部屋」を開設した。

(3) 青梅市カレンダー

卓上型カレンダー（A5判）を8,000部作成し、青梅市産業観光まつり等の市内外のイベントや本庁舎および各市民センターの窓口で配布した。

カレンダーに使用した写真は、「青梅市の魅力が伝わる写真」として公募した。

7 自治体間交流事業経費

青梅・南相馬スクラム支援子ども交流事業

スクラム支援交流団体である南相馬市の小学生を招待し、御岳山での市内小学生との交流を中心とした「夏休み青梅子ども体験塾」を2泊3日で実施した。

(1) 主な実施内容

1日目（8月19日）

歓迎会、ナイトハイク（雨天のため、体育館でのレクリエーションに変更）

2日目（8月20日）

市内小学生との交流プログラム（御岳山源流探検、花火など）

3日目（8月21日） ※3日目は南相馬市の子どものみ参加

東京スカイツリー見学、浅草観光

(2) 参加児童数

（単位：人）

自治体	学 年	男	女	計	合計	備 考
南相馬市	5年生	0	7	7	19	南相馬市内4校からの参加
	6年生	0	12	12		
青梅市	5年生	6	5	11	20	青梅市内8校からの参加
	6年生	4	5	9		
合 計		10	29	39	39	

8 地域活性化関係経費

(1) 特製クリアファイル

Ome Blue（青梅ブルー）クリアファイル（A4判）を11,000部作製し、配布した。

また、転入者へのおもてなしとして、市内温浴施設や公共施設の利用券等をクリアファイルに封入し贈呈した。

(2) 結婚支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女を対象として団体等が実施する結婚支援事業に対し、補助を行い、結婚を希望する市民に出会いの場を提供した。

結婚支援事業援助状況

（単位：千円）

援 助 団 体	事 業 名	援 助 額
（一社） 青 梅 市 観 光 協 会	御岳山へ行こう！ 婚活パワースポット巡り！！	200
青梅ラブティング実行委員会	第3回青梅ラブティング	200
合 計		400

企画関係経費

1 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

(1) 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。(8月1日)

(2) 共同事業

西多摩地域市町村立図書館広域利用事業等を実施した。

(3) 会議の開催

ア 協議会等

協議会(市町村長会議)、審議会(市町村議員会議)、副市町村長会、教育長会、幹事会(企画担当部課長会議)、事務局会議(企画担当係長会議)を開催した。

イ 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会等を開催した。

2 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年3回に区分し審査を実施した。

提案件数 20件(一般提案18件、課題提案2件)

褒賞提案 2件(一般提案2件、課題提案0件)

3 子ども議会

議場等を使用し、7月24日に「いじめゼロ宣言・子ども議会」を開催した。

4 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

平成27年12月に策定した青梅市人口ビジョンおよび青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証を行い、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」や、「市民と市長との懇談会」、「子育て世代と市長との懇談会」、「事業者と市長との懇談会」を開催し、幅広く意見を伺い、第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。

(1) 懇談会開催状況

7月1日、7月31日、10月3日、12月2日および2月14日の5回開催した。

(2) 懇談会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
小 澤 順一郎	産 業 界		◎ 森 田 昇	金 融 機 関	
茂 原 徳 雄	行 政 機 関		徳 武 秀 明	労 働 団 体	12月まで
○ 加 藤 めぐみ	教 育 機 関		熊 谷 浩 伸	労 働 団 体	1月から

◎は会長、○は副会長

5 公共施設等総合管理計画の推進

「青梅市公共施設等総合管理計画推進本部会議」を5月14日に開催し、公共施設等総合管理計画の推進を図った。

6 東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の検討

東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想にもとづき、市民意見の聴取のために、郵送およびインターネットを活用したアンケートを実施した。また、諸事業用地内の配置計画を定めた。

7 市民と市長との懇談会の開催

市民の意見を市政に反映させるため、第17回市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題について懇談を行った。また、昨年度に引き続き、子育て世代と市長との懇談会を行うとともに、新たに事業者向けとして、事業者と市長との懇談会を行った。

(単位：人)

開催日	会 場	参加者数	開催日	会 場	参加者数
7.29	子育て支援センター	14	10.16	梅郷市民センター	21
7.31	文化交流センター	10	10.18	青梅市役所	18
10.7	小曾木市民センター	24	1.31	文化交流センター	8
10.10	新町市民センター	19	合 計		114

8 A I 活用実証実験

ごみ分別の問合せに会話形式で返答するA I チャットボットの実証実験を8月より実施した。

○ 財 政 管 理 費 (1 1 8 , 8 1 4 , 9 9 8 円)

[財政課]

1 財政管理経費

財務書類作成等支援委託

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
青 梅 市 財 務 書 類 活 用 等 支 援 委 託	財務書類等の作成および予算編成 への活用等についての支援	670千円	(株)PBA ソリューション	4.1 ～3.31

2 行財政改革推進経費

(1) 青梅市行財政改革推進委員会

ア 青梅市行財政改革推進委員

(ア) 任期：平成29年7月1日～令和元年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
川 合 純	知 識 経 験 者		土 屋 喜 夫	各種団体代表	
山 中 眞 一 郎			◎ 菊 池 一 夫	経営者代表	
原 島 正 之			大 住 修 司	労働組合代表	
○ 水 村 美 穂 子			鳥 居 塚 卓	公 募 委 員	
加 羽 澤 綾	各種団体代表		北 島 朋 子		

(歳出 2 総 務 費)

(イ) 任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 菊 池 一 夫	知 識 経 験 者		宇 津 木 順 一	各 種 団 体 代 表	
川 合 純			田 邊 晃	経 営 者 代 表	
原 島 正 之			大 住 修 司	労 働 組 合 代 表	
○ 水 村 美 穂 子		12.26退任	伊 藤 武 夫	公 募 委 員	
手 塚 幸 子		2.1就任	細 谷 秀 秋		
島 田 彩	各 種 団 体 代 表				

イ 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月 日	内 容
6.20	1 青梅市行財政改革推進委員会の取組みについて 2 青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況等検証結果報告書に対する検討結果について
7.25	1 委員長の選任 2 委員長職務代理者の指名 3 青梅市行財政改革推進委員会令和元年度運営方法等について 4 青梅市行財政改革推進プランを推進するための委員会における新たな取組の進め方について
10.30	1 令和元年度青梅市行政評価に対する外部評価について（3事業） 2 青梅市行財政改革推進プランに関する意見交換における議題について
12.25	1 令和元年度青梅市行政評価に対する外部評価結果のまとめについて 2 外部評価に対する感想等について 3 青梅市行財政改革推進プランに関する意見交換における議題について

※ 令和2年3月18日に、第5回青梅市行財政改革推進委員会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環により、中止した。

(2) 青梅市行財政改革推進本部

月 日	内 容
5.14	1 令和元年度行政評価対象事務事業について 2 令和元年度行政評価（平成30年度実施分）実施スケジュールについて 3 「青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度から平成29年度）取組状況等検証結果報告書」にもとづく平成30年度行財政改革推進本部指示事項に対する検討結果報告について
10.17	1 令和元年度行政評価事業に対する一次評価結果について 2 青梅市行財政改革推進本部における二次評価について 3 青梅市行財政改革推進委員会に対する外部評価依頼事業の選定について

3 ふるさと納税経費

ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付、寄付金の受領および1万円以上寄付された個人の方への謝礼品の管理等を行うため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委 託 名 称	委 託 内 容	金 額	受 注 者	契 約 期 間
ふるさと納税に係る業務委託（包括プラン）	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、謝礼品発送業務等	11,233千円	(株)トラストバンク	4.1～3.31
ふるさと納税に係る業務委託	体験型ふるさと納税ポータルサイト「さといこ」を利用した寄付の受付業務、謝礼品の事業者管理業務等	245千円	(株)ROOTS	7.12～3.31

○ 情報システム費 (572,843,083円) [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

ア 庁内ネットワークに接続している全端末について、OS（オペレーティングシステム）を Windows7 のサポート終了に備え Windows10 にバージョンアップした。

イ グループウェアシステムを更新した。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の推進を図るため、情報セキュリティ研修を実施した。

また、地方公共団体情報システム機構主催の e ラーニングによる情報セキュリティ研修を活用し、情報セキュリティ知識の向上に努めた。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

29 部署を対象に情報セキュリティ監査委員会により情報セキュリティ内部監査を実施し、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 総務省の地域情報化アドバイザーの支援を受け、基幹系業務システムの更新、システムの最適化について取組を行った。

○ 検 査 費 (2 4 , 5 5 3 , 4 3 6 円)

[検 査 担 当]

検 査 事 務 経 費

令和元年度に検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、全会計合わせて103件、20億5,531万8千円となり前年度に比較し、件数で4件減、金額では11億1,427万6千円の減となった。

1 工 事 検 査 実 施 内 訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	36	514,012
建 築 工 事	9	473,931
設 備 工 事	10	190,819
電 気 工 事	2	66,919
塗 装 工 事	3	146,616
植 栽 工 事	1	3,292
合 計	61	1,395,589

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
下 水 道 工 事	17	406,098
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	4	32,865
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	21	438,963

2 委 託 検 査 実 施 内 訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	9	41,151
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	2	85,693
そ の 他 委 託	5	66,786
合 計	16	193,630

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	5	27,136
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	5	27,136

3 諸物品購入検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
議 会 費	9	1,153	商 工 費	16	6,176
総 務 費	149	77,447	土 木 費	13	25,754
民 生 費	27	7,659	消 防 費	22	36,438
衛 生 費	59	18,170	教 育 費	188	150,141
農 林 水 産 業 費	5	395	合 計	488	323,333

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	23	6,687	後 期 高 齢 者 医 療	7	1,199
下 水 道 事 業	7	11,658	介 護 保 険	15	2,641
			合 計	52	22,185

(3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
モーターボート競走事業	16	184,645

(歳出 2 総 務 費)

1 契約事務経費

令和元年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、全会計の件数で2,262件（前年度比223件増）、また金額では7,947,956千円（前年度比840,777千円減）となり、前年度と比較してみると、件数で10.9パーセントの増、また金額では9.6パーセントの減であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

(1) 工事請負契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	65	519,761	10	10,363	75	530,124
建 築 工 事	14	296,312	6	144,364	20	440,676
設 備 工 事	22	177,505	4	151,862	26	329,367
電 気 工 事	15	74,711	8	4,720	23	79,431
塗 装 工 事	7	151,289	0	0	7	151,289
植 栽 工 事	3	4,749	0	0	3	4,749
計	126	1,224,327	28	311,309	154	1,535,636
構 成 比	81.8	79.7	18.2	20.3	100	100

イ 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。） (単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	34	201,106	44	96,886	78	297,992
建 築 工 事	0	0	0	0	0	0
設 備 工 事	4	32,865	0	0	4	32,865
電 気 工 事	0	0	0	0	0	0
塗 装 工 事	0	0	0	0	0	0
植 栽 工 事	0	0	0	0	0	0
計	38	233,971	44	96,886	82	330,857
構 成 比	46.3	70.7	53.7	29.3	100	100

(2) 工事関係委託契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	2	11,990	9	37,337	11	49,327
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	15	105,388	0	0	15	105,388
そ の 他 委 託	2	50,738	5	22,752	7	73,490
計	19	168,116	14	60,089	33	228,205
構 成 比	57.6	73.7	42.4	26.3	100	100

イ 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	6	27,633	6	27,633
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	6	27,633	6	27,633
構 成 比	0.0	0.0	100.0	100.0	100	100

(3) 業務委託契約等（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	256	603,561	189	737,655	445	1,341,216
電 子 計 算	12	26,922	98	284,941	110	311,863
そ の 他 業 務	177	1,538,525	209	824,780	386	2,363,305
賃 貸 借 等	17	3,872	145	436,383	162	440,255
計	462	2,172,880	641	2,283,759	1,103	4,456,639
構 成 比	41.9	48.8	58.1	51.2	100	100

(4) 物品購入、修理等の契約（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分		市 内 発 注		市 外 発 注		計	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
総 価 契 約	報 償 費	18	5,780	1	99	19	5,879
	需 用 費	359	442,327	204	298,870	563	741,197
	原 材 料 費	1	207	3	2,291	4	2,498
	備 品 購 入 費	117	123,143	85	221,125	202	344,268
	計	495	571,457	293	522,385	788	1,093,842
単 価 契 約		57	116,281	39	158,863	96	275,144
合 計		552	687,738	332	681,248	884	1,368,986
構 成 比		62.4	50.2	37.6	49.8	100	100

(5) 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数			
工 事	物 品	合 計	
9 件	31 件	40 件	

2 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 守 谷 憲 太 郎	固定資産評価審査 委員会 の 委員		岡 田 武 雄	知 識 経 験 者	
新 井 一 寿	知 識 経 験 者		◎ 松 永 重 徳		
石 川 優 子			高 橋 久 美 子		

任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開 催 月 日	出席人員	協 議 ・ 諮 問 事 項
8. 26	6	市有地（大門地内以下2件）の処分に伴う評価について
12. 4	6	用地取得（本町地内）に伴う評価について
3. 24	6	市有物件（成木5丁目地内）の処分に伴う評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可		使 用 貸 借 契 約		賃 貸 借 契 約	
許可	1,078	貸付 69	借受 70	貸付 62	借受 135

※ 公有財産の使用許可は令和元年度中の許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は令和2年3月31日現在の契約件数

(4) 土地、建物の取得および処分

ア 取得した土地

(単位：㎡)

使 用 目 的	地 積	所 在 地	取得理由および取得日
都市計画公園永山公園用地	2,074 82	本町 207 番 1 外 8 筆	買収 12. 20
合 計	2,074 82		

イ 処分した土地

(単位：㎡)

旧 使 用 目 的	地 積	所 在 地	処分先および処分した日
廃 道 敷	38 38	日向和田 3 丁目 708 番 5 外 1 筆	民間 11. 28
合 計	38 38		

ウ 処分した建物

(単位：㎡)

建 物 名	面 積	所 在 地	主 要 構 造	備 考
河 辺 南 自 治 会 館	338 86	河辺町 2 丁目 1027 番地 3、1026 番地、1027 番 地 4	鉄筋コンクリート	無償譲渡
合 計	338 86			

(5) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項 目 \ 月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
届 出 件 数	期 限 内	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (2)	14 (3)
	期 限 後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計		1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (2)	14 (3)

※ () 内は、市街化調整区域内の件数 (内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

3 庁舎等施設整備経費

(単位：千円)

種別	工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受注者	契約工期
市単	本庁舎地下駐車場 電 気 自 動 車 充 電 設 備 工 事	本庁舎地下駐車場に電気自動車 充 電 用 の コ ン セ ン ト 設 置 (2 0 0 V 用 × 1 個)	130	㈱萩原電機	7. 4 ～ 8. 30
都補	青梅市庁舎屋外 喫煙所改修工事	本庁舎西側駐車場喫煙所におけ る分煙パーテーションの設置	3,410	阿部建設㈱	12. 24 ～ 3. 30

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、青梅市個人情報保護条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位:件)

区 分 (実施機関)	公 開 請求書 件 数	公開請求 公文書 件 名 数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公 開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲覧	視聴	交 付	
市 長	77	125	42	27	1	7		77			68	1
病院事業管理者	3	3	1	1		1		3			2	
教 育 委 員 会	11	16	7	3		2		12			10	
選 挙 管 理 委 員 会	1	1	1					1			1	
監 査 委 員	1	1	1			1		2			1	
農 業 委 員 会												
固定資産評価審査委員会	1	1		1				1			1	
議 会	2	2		2				2			2	
合 計	96	149	52	34	1	11		98			85	1

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが2件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが2件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳

(条例第7条各号)

非 公 開 情 報	件 数			非 公 開 情 報	件 数		
	部 分 公 開	非公開	計		部 分 公 開	非公開	計
1号 法 令 秘 情 報	0	0	0	4号 公共の安全に関する情報	0	0	0
2号 個 人 情 報	19	0	19	5号 審議検討協議情報	2	0	2
3号 法 人 等 情 報	16	0	16	6号 行政運営情報	6	0	6

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実 施 機 関	届 出 件 数	本 人 以 外 収 集	目 的 外 利 用 等
市 長	646 (149)	294	176
病 院 事 業 管 理 者	38 (6)	12	7
教 育 委 員 会	162 (22)	27	16
選 挙 管 理 委 員 会	7 (0)	5	5
監 査 委 員	2 (0)	1	0
農 業 委 員 会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議 会	6 (0)	1	1
合 計	868 (177)	342	206

※ 届出件数の()内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区 分	請 求 件 数	決 定 内 容				開 示 の 方 法			訂 正 等 の 内 訳			取 下 げ
		承 認	一 部 承 認	不承認	計	閲 覧	視 聴	交 付	訂 正	削 除	中 止	
開示請求	17	6	10	3	19	—	—	16				—
訂正等	1	—	—	1	1				—	—	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが4件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが1件ある。

(3) 審査請求の状況

実 施 機 関	情報公開請求	保有個人情報開示請求
市 長	0	2
監 査 委 員	0	2

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
加 羽 澤 綾	市 民		安 孫 子 謙 三	知 識 経 験 者	
川 村 俊 介			◎ 石 川 芳 彦		
小 林 達 也			○ 小 山 正 俊		
安 光 葉 子			松 永 初 音		6.31退任
			田 邊 幸 司		7.1就任

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(歳出 2 総 務 費)

イ 審議会開催状況

区 分	主 な 審 議 等 の 内 容
第 1 回 審 議 会 (6.6)	1 正副会長の選出 2 プレミアム付商品券事務にかかる個人情報の本人以外収集および目的外利用について（諮問） 3 青梅市地域包括支援センターシステム導入に伴う保有個人情報のオンライン結合による外部提供について（諮問） 4 保有個人情報取扱事務届出報告
第 2 回 審 議 会 (8.23)	1 学校給食費管理事務にかかる保有個人情報の本人以外収集、目的外利用および本人通知の省略について 2 政策立案等に資するアンケート調査等実施事務にかかる保有個人情報の本人以外収集、目的外利用および本人通知の省略について 3 生活保護事務にかかる個人情報の本人以外収集および本人通知の省略について 4 保有個人情報取扱事務届出報告
第 3 回 審 議 会 (11.15)	1 保有個人情報取扱事務届出報告
第 4 回 審 議 会 (2.26)	1 保有個人情報取扱事務届出報告

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		飛 弾 直 文	
○ 志 村 啓 文		橋 本 基 弘	

任期：平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市監査委員が平成31年4月11日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する保有個人情報開示不承認決定処分にかかる審査請求について	7. 12	11. 1	棄 却 (1. 7)
	8. 13		
青梅市長が令和元年6月21日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する保有個人情報開示一部承認決定処分にかかる審査請求について	8. 5	11. 1	却 下 (1. 7)
	9. 4		

2 固定資産評価審査委員会経費

(1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏 名	任 期	備 考
◎ 守 谷 憲 太 郎	R 元. 10. 13～R 4. 10. 12	第3期
○ 武 藤 宏 治	H30. 4. 1～R 3. 3. 31	第2期
品 川 真 理	H30. 4. 1～R 3. 3. 31	第2期
濱 野 孝 之	H31. 4. 1～R 4. 3. 31	第2期
安 藤 秀 明	H29. 12. 24～R 2. 12. 23	第1期
小 山 章	H30. 4. 1～R 3. 3. 31	第1期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 1 回

(3) 合議体の開催回数 4 回

(4) 固定資産審査申出状況

(単位：件)

区 分	審査申出件数	取 下 げ	却 下	棄 却	容 認	審査継続
土 地	1	0	0	0	0	1
家 屋	0	0	0	0	0	0
償 却 資 産	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	0	0	1

3 文書管理経費

(1) 文書管理事務

青梅市文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

事務室内等にある文書類の現状調査を行い、ファイリングシステムの運用状況および保管状況を確認し、職員への研修を行うとともに、ファイリングシステム巡回コンサルティングを実施した。

各課から発送される郵便物を処理した。

(2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他 課 負 担 額 (B)
18,365,937 円	13,049,500 円	5,316,437 円

(歳出 2 総 務 費)

(3) 市議会の招集

平成30年青梅市議会定例会（会期〔平成30年5月11日～平成31年4月30日〕355日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
4 月 臨時議会	4. 10 (1日間)	青梅市市税条例の一部を改正する条例以下2件

令和元年青梅市議会定例会（会期〔令和元年5月15日～令和2年4月30日〕351日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
5 月 招 集 議 会	5. 15 (1日間)	青梅市監査委員の選任について
6 月 定 例 議 会	5. 31～ 6. 14 (15日間)	令和元年度青梅市一般会計補正予算（第1号）以下15件
9 月 定 例 議 会	9. 4～ 9. 30 (27日間)	平成30年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下37件
12 月 定 例 議 会	12. 9～12. 24 (16日間)	令和元年度青梅市一般会計補正予算（第3号）以下22件
令和2年2月 定 例 議 会	2. 19～ 3. 26 (37日間)	令和2年度青梅市一般会計予算以下30件

(4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専 決 番 号	件 名	専決年月日	報告年月日
平成31年 専決第7号	和解および損害賠償額の決定について	31. 4. 12	元. 5. 14
令和元年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	元. 6. 28	元. 8. 22
令和元年 専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	元. 7. 24	元. 8. 22
令和元年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	元. 11. 5	元. 12. 2
令和2年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	2. 3. 4	2. 3. 10
令和2年 専決第2号	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	2. 3. 31	2. 5. 7
令和2年 専決第3号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	2. 3. 31	2. 5. 7

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

令和元年度中における行政不服審査法等にもとづく市長に対する審査請求は、なされなかった。

(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
伊 東 健 次		飛 弾 直 文	
志 村 啓 文		橋 本 基 弘	

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日

イ 審査請求の審査状況

審査請求をされなかったため、審査会は開催されなかった。

(3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

イ 法律相談の依頼課および件数

法務担当14件（財政課1件、職員課3件、資産税課1件、住宅課1件、環境政策課1件、生活福祉課1件、子育て推進課1件、都市整備部管理課1件、事業部業務課1件、議会事務局1件、指導室1件、学校給食センター1件）

合計14件

ウ 争訟関係

令和元年度中における訴訟事件は、次のとおりであった。

また、訴訟行為については顧問弁護士等に委任した。

事 件 名	訴 え の 年 月 日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
平成30年（行ウ）第263号 生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求事件	30. 7. 2	被 告	東京地方裁判所	審 理 継 続
平成30年（ワ）第2360号 損害賠償請求（交通）事件【本訴】	30.11. 6	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	2. 2. 27 和 解
平成31年（ワ）第748号 損害賠償請求（交通）事件【反訴】	31. 4. 5	反訴原告		
平成31年（ワ）第626号 地位不存在確認等請求事件	31. 3. 22	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	2. 3. 13 市 側 勝 訴 (確 定)

(4) 条例等の制定改廃

ア 条例

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
平成 31 年 25	青梅市市税条例の一部を改正する条例	31. 4. 25	31. 6. 1
26	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	31. 4. 25	公布の日
令和元年 1	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	元. 6. 24	公布の日
2	青梅市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	元. 6. 24	公布の日
3	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	元. 6. 24	公布の日

（歳出 2 総 務 費）

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和元年 4	青梅市下水道条例の一部を改正する条例	元. 6. 24	元. 10. 1
5	青梅市太陽光発電設備の設置にかかる行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例	元. 9. 13	公布の日
6	青梅市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	元. 9. 13	公布の日
7	青梅市職員の分限に関する条例等の一部を改正する条例	元. 9. 30	元. 12. 14
8	青梅市森林環境整備等事業基金条例	元. 9. 30	公布の日
9	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	元. 9. 30	公布の日 元. 10. 1 2. 1. 1 3. 1. 1 3. 4. 1
10	青梅市事務手数料条例の一部を改正する条例	元. 9. 30	元. 11. 1
11	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例	元. 9. 30	元. 11. 15
12	青梅市生産緑地地区に定めることができる区域の規模に関する条例	元. 9. 30	元. 11. 1
13	青梅市学校給食費の管理に関する条例	元. 9. 30	2. 4. 1
14	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	元. 9. 30	2. 4. 1
15	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例	元. 9. 30	2. 4. 1
16	青梅市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	元. 10. 3	公布の日
17	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日 2. 4. 1
18	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日 2. 04. 01
19	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日 2. 04. 01
20	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日 2. 04. 01
21	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日
22	青梅市地域保健福祉センター条例を廃止する条例	元. 12. 24	2. 04. 01
23	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	公布の日
24	青梅市子ども・子育て支援法の一部を改正する法律附則第4条に規定する児童福祉法第59条の2第1項に規定する施設に関する経過措置に関する条例	元. 12. 24	2. 1. 1
25	青梅市営住宅条例等の一部を改正する条例	元. 12. 24	2. 4. 1

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和元年 26	青梅市下水道事業の設置等に関する条例	元. 12. 24	2. 4. 1
27	青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	元. 12. 24	改正後の青梅市病院事業の設置等に関する条例の規定による病床数にかかる医療法第 27 条の規定にもとづく使用許可証の交付を受けた日
令和 2 年 1	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	2. 2. 26	2. 4. 1
2	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	2. 2. 26	2. 4. 1
3	新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策に伴う多摩川競艇場臨時従業員の休業手当の支給に関する条例	2. 3. 17	公布の日
4	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	2. 3. 26	2. 4. 1
5	青梅市営共同利用工場条例等の一部を改正する条例	2. 3. 26	公布の日
6	青梅都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	2. 3. 26	2. 4. 1
7	青梅市体育施設条例の一部を改正する条例	2. 3. 26	2. 4. 1
8	青梅市吉川英治記念館条例	2. 3. 26	公布の日から起算して 6 月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日
9	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	2. 3. 31	2. 4. 1
10	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	2. 3. 31	2. 4. 1

イ 規則

規 則 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和元年 1	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	元. 5. 17	公布の日
2	青梅市国際交流基金条例施行規則の一部を改正する規則	元. 6. 12	公布の日
3	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	元. 7. 16	元. 8. 1
4	日本工業規格の名称変更に伴う関係規則の整備に関する規則	元. 7. 16	公布の日

(歳出 2 総 務 費)

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和元年 5	青梅市特定子ども・子育て支援施設等の確認に関する規則	元. 8. 23	元. 10. 01
6	青梅市保育の必要性の認定等に関する規則の一部を改正する規則	元. 8. 23	元. 10. 01
7	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業利用者負担金に関する規則の一部を改正する規則	元. 8. 23	元. 10. 01
8	青梅市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	元. 9. 13	公布の日
9	青梅市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	元. 10. 9	元. 11. 5
10	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	元. 10. 31	元. 10. 1
11	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	元. 11. 29	2. 4. 1
12	青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽取扱規則の一部を改正する規則	元. 11. 29	公布の日
13	青梅市総合体育館条例施行規則の一部を改正する規則	元. 11. 29	元. 12. 1
14	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則等の一部を改正する規則	元. 12. 13	元. 12. 14
15	青梅市モーターボート競走における電話投票実施規則等の一部を改正する規則	元. 12. 13	公布の日
16	青梅市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	元. 12. 27	公布の日
17	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	元. 12. 27	公布の日 2. 4. 1
令和2年 1	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	2. 1. 24	2. 4. 1
2	青梅市地域保健福祉センター条例施行規則を廃止する規則	2. 2. 17	2. 4. 1
3	青梅市地域保健福祉センター条例廃止に伴う関係規則の整備に関する規則	2. 2. 17	2. 4. 1
4	青梅市モーターボート競走事業の財務に関する特例を定める規則の一部を改正する規則	2. 2. 21	2. 4. 1
5	青梅市一般職の職員の時間外勤務命令等に関する上限時間の設定等に関する規則	2. 3. 4	2. 4. 1
6	青梅市釜の淵公園大柳駐車場管理規則の一部を改正する規則	2. 3. 27	2. 4. 1
7	住宅用家屋証明事務施行細則の一部を改正する規則	2. 3. 30	2. 4. 1
8	青梅市契約事務規則等の一部を改正する規則	2. 3. 30	公布の日
9	青梅市多機能端末機による証明書等の交付に関する規則の一部を改正する規則	2. 3. 30	公布の日
10	組織改正等に伴う関係規則等の整備に関する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
11	青梅市営共同利用工場条例施行規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	公布の日 2. 4. 1

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和2年 12	青梅市指定下水道工事店規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	公布の日
13	青梅都市計画下水道事業受益者負担に関する条例施行規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
14	青梅市下水道事業の財務に関する特例を定める規則	2. 3. 31	2. 4. 1
15	青梅市会計年度任用職員の任用等に関する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
16	青梅市会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
17	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例施行規則	2. 3. 31	2. 4. 1

ウ 規 程

訓 令 番 号 告 示 番 号	名 称	訓 令 ・ 告 示 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和元年 告示 43	青梅市国民健康保険運営協議会規程の一部改正	元. 7. 16	公布の日
(乙) 1	青梅市病院事業管理者に対する事務委任命令	元. 12. 1	元. 12. 1
(甲) 1	青梅市職員互助会規程の一部改正	元. 12. 13	元. 12. 14
令和2年 (甲) 1	青梅市事案決定規程の一部改正	2. 3. 31	2. 4. 1
(甲) 2	青梅市会計管理者事務の専決および代決規程の一部改正	2. 3. 31	2. 4. 1
(甲) 3	青梅市職員服務規程の一部改正	2. 3. 31	2. 4. 1

1 報酬等審議会経費

(1) 青梅市特別職報酬等審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 野 崎 弘	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
宮 口 泉	自治会を代表する者	
土 屋 喜 夫	〃	5.10 退任
井 上 良 平	〃	5.11 就任
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
徳 武 秀 明	〃	
長 澤 陽 祐	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	
河 野 利 江	〃	
◎ 青 木 雅 孔	知識経験を有する者	
亀 岡 タ ケ	〃	

任期：平成30年10月13日～令和2年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11.8	8	報告事項 青梅市一般職の給与等の状況について 他3件

2 人事事務経費

令和元年の人事院勧告は、0.09パーセントのプラス勧告となったが、東京都人事委員会勧告においては0.01パーセントのプラス勧告にとどまり、公民較差が極めて小さかったことから、給料表の改定は見送られた。本市においても東京都に準じ給与改定を見送った。

また、研修においては、平成31年度研修実施計画にもとづいた研修を実施した。

(1) 特別職の職員

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
市 長	浜 中 啓 一		監 査 委 員	総 務 費 参 照	
副 市 長	池 田 央		教 育 委 員	教 育 費 参 照	
教 育 長	岡 田 芳 典		選 挙 管 理 委 員	総 務 費 参 照	
病 院 事 業 管 理 者	原 義 人		農 業 委 員	農 林 水 産 業 費 参 照	
固 定 資 産 評 価 員	(副市長兼任)		固 定 資 産 評 価 審 査 委 員	総 務 費 参 照	
市 議 会 議 員	議 会 費 参 照				

(2) 職員数の状況

ア 課別職員数

(令和2年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 事務	一 技 術	医 療 術	一 技 能	男	女
企 画 部	35	6	29	32	2		1	29	6
秘 書 広 報 課	10	1	9	9			1	7	3
企 画 政 策 課	5	1	4	5				4	1
財 政 課	9	1	8	8	1			8	1
情 報 シ ス テ ム 課	8	1	7	8				7	1
検 査 担 当	2	1	1	1	1			2	
総 務 部	63	7	56	46	15	1	1	55	8
総 務 契 約 課	19	1	18	19				17	2
文 書 法 制 課	8	1	7	8				7	1
法 務 担 当	1	1		1				1	
職 員 課	16	1	15	15		1		13	3
施 設 課	17	1	16	1	15		1	15	2
主 幹	1	1		1				1	
市 民 安 全 部	55	4	51	55				44	11
市 民 安 全 課	9	1	8	9				7	2
防 災 課	9	1	8	9				9	
市 民 活 動 推 進 課	36	1	35	36				27	9
市 民 部	97	6	91	97				58	39
市 民 課	17	1	16	17				9	8
梅 郷 出 張 所									
沢 井 出 張 所									
小 曾 木 出 張 所									
成 木 出 張 所									
保 険 年 金 課	22	1	21	22				10	12
市 民 税 課	15	1	14	15				8	7
資 産 税 課	21	1	20	21				16	5
収 納 課	21	1	20	21				14	7
環 境 部	74	6	68	40	22		12	66	8
環 境 政 策 課	11	1	10	11				9	2
清 掃 リ サ イ ク ル 課	21	1	20	14			7	18	3
公 園 緑 地 課	16	1	15	5	6		5	15	1
下 水 管 理 課	14	1	13	7	7			13	1
下 水 工 務 課	11	1	10	2	9			10	1
健 康 福 祉 部	101	7	94	79		22		55	46
福 祉 総 務 課	5	1	4	5				3	2
生 活 福 祉 課	29	1	28	29				21	8
介 護 保 険 課	15	1	14	14		1		9	6
高 齢 者 支 援 課	10	1	9	6		4		3	7
障 が い 者 福 祉 課	17	1	16	12		5		9	8
健 康 課	24	1	23	12		12		9	15
子 ども 家 庭 部	28	3	25	26		2		14	14
子 育 て 推 進 課	19	1	18	19				9	10
子 ども 家 庭 支 援 課	8	1	7	6		2		4	4

(歳出 2 総 務 費)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 技 術	医 療 術	一 技 能	男	女
経 済 ス ポ ー ツ 部	30	5	25	30				27	3
商 工 観 光 課	9	1	8	9				7	2
農 林 水 産 課	9	1	8	9				9	
梅 の 里 再 生 担 当	4	1	3	4				4	
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	1	5	6				5	1
オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ ン ピ ッ ク 担 当	1		1	1				1	
拠 点 整 備 部	6	3	3	2	4			5	1
拠 点 整 備 課	3	1	2		3			3	
農 政 担 当	2	1	1	2				1	1
都 市 整 備 部	61	6	55	14	39		8	55	6
都 市 計 画 課	9	1	8	1	8			8	1
管 理 課	29	1	28	6	15		8	26	3
土 木 課	12	1	11	1	11			12	
計 画 保 全 課	4	1	3		4			4	
住 宅 課	6	1	5	6				4	2
事 業 部	17	3	14	17				16	1
管 理 課	9	1	8	9				8	1
業 務 課	7	1	6	7				7	
会 計 管 理 者	8	1	7	8				5	3
会 計 課	7		7	7				4	3
市 長 部 局 計	575	57	518	446	82	25	22	429	146
総 合 病 院	751	109	642	48	3	689	11	239	512
管 理 課	13	1	12	13				11	2
施 設 課	6	1	5	3	2		1	6	
経 営 企 画 課	8	1	7	7	1			6	2
医 事 課	11	1	10	11				4	7
医 療 職 等	712	104	608	13		689	10	211	501
議 会	11	2	9	10			1	6	5
教 育 部	108	8	100	55		2	51	74	34
教 育 総 務 課	6	1	5	6				5	1
小 学 校	19		19	3			16	16	3
中 学 校	12		12	3			9	9	3
学 務 課	9	1	8	9				7	2
指 導 室	10	1	9	10				6	4
教 育 指 導 担 当	1	1		1					1
学 校 給 食 セ ン タ ー	33	1	32	5		2	26	21	12
社 会 教 育 課	9	1	8	9				4	5
文 化 課	8	1	7	8				5	3
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				2	2
監 査	3	1	2	3				1	2
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	877	121	756	120	3	691	63	322	555
合 計	1,452	178	1,274	566	85	716	85	751	701

イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（令和２年３月３１日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 一 事	一 般 術 一 技	医 療 術 医 技	一 般 能 一 技	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検 査 担 当	1		1		1			1	
総 務 部	2		2	2				2	
総 務 契 約 課	1		1	1				1	
文 書 法 制 課	1		1	1				1	
市 民 安 全 部	15		15	15				10	5
市 民 安 全 課	1		1	1					1
市 民 活 動 推 進 課	14		14	14				10	4
市 民 部	1		1	1				1	
市 民 課	1		1	1				1	
環 境 部	7		7	1	3		3	7	
清 掃 リ サ イ ク ル 課	4		4	1			3	4	
下 水 管 理 課	1		1		1			1	
下 水 工 務 課	2		2		2			2	
健 康 福 祉 部	3		3	3				2	1
福 祉 総 務 課	1		1	1					1
生 活 福 祉 課	1		1	1				1	
高 齢 者 支 援 課	1		1	1				1	
経 済 ス ポ ー ツ 部	2		2	2				1	1
農 林 水 産 課	1		1	1				1	
梅 の 里 再 生 担 当	1		1	1					1
都 市 整 備 部	6		6	2	4			6	
管 理 課	2		2	1	1			2	
土 木 課	2		2		2			2	
計 画 保 全 課	1		1		1			1	
住 宅 課	1		1	1				1	
会 計 管 理 者	1		1	1					1
会 計 課	1		1	1					1
市 長 部 局 計	38		38	27	8		3	30	8
総 合 病 院	17		17			12	5	8	9
施 設 課	2		2				2	2	
医 療 職 等	15		15			12	3	6	9
教 育 部	10		10	5			5	7	3
小 学 校	3		3	3					3
中 学 校	1		1				1	1	
学 校 給 食 セ ン タ ー	5		5	1			4	5	
文 化 課	1		1	1				1	
監 査	1		1	1				1	
そ の 他 部 局 計	28		28	6		12	10	16	12
合 計	66		66	33	8	12	13	46	20

（歳出 2 総 務 費）

(3) 昇任者

ア 行政職

発令月日		職 名		氏 名		発令月日		職 名		氏 名	
4	1	部 長 職	斎 藤 剛 一	4	1	係 長 職	中 村 敏 之				
		〃	水 信 達 郎			〃	石 川 洋 昭				
		〃	浜 中 茂			〃	福 泉 俊 治				
		課 長 職	飯 野 雄 二 郎			〃	西 村 孝 慈				
		〃	塚 田 正 巳			〃	原 島 大 輔				
		〃	伊 藤 慎 二 郎			〃	南 宜 克				
		〃	小 峰 啓 一	7	1	〃	岡 崎 徹				
		〃	濱 野 剛			〃	遠 藤 裕				
		係 長 職	星 野 聡 史	8	9	課 長 職	加 藤 博 之				
		〃	石 高 学			係 長 職	太 田 進 也				
		〃	能 間 隆 史	10	1	〃	半 沢 一 平				
		〃	高 橋 良 平			〃	田 中 学				
		〃	萩 原 志 保 子								

イ 総合病院医療職

発令月日		職 名	氏 名	発令月日		職 名	氏 名
4	1	部 長 職	高 橋 寛	4	1	医 長 職	戸 倉 雅
		次 長 職	丸 山 祥 子			〃	池 谷 頼 子
		副 部 長 職	鈴 木 麻 美			主 査 職	小 林 身 友 希
		〃	松 川 加 代 子			〃	田 代 勇 気
		科 長 職	木 下 奈 緒 子	7	1	〃	吉 野 永 一 朗
		師 長 職	生 子 美 乃			〃	柏 葉 幸 恵

(4) 採用者

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
4	1	拠 点 整 備 部	農 政 担 当		工 藤 文 子	主幹(都派遣職員)
		教 育 部	指 導 室		手 塚 成 隆	室長(都派遣職員)
		〃	教 育 指 導 担 当		梶 井 ひ と み	主幹(都派遣職員)
		企 画 部	秘 書 広 報 課	広 報 係	清 水 遼	一 般 事 務
		市 民 安 全 部	防 災 課	危 機 管 理 係	高 木 亮 大	〃
		市 民 部	市 民 課	住 民 記 録 係	奥 田 颯 斗	〃
		〃	保 険 年 金 課	給 付 係	星 野 智	〃
		〃	市 民 税 課	市 民 税 係	鬼 頭 沙 希	〃
		環 境 部	環 境 政 策 課	管 理 係	山 下 剛 史	〃
		〃	公 園 緑 地 課	公 園 管 理 係	森 滉 弥	〃
		健 康 福 祉 部	介 護 保 険 課	介 護 保 険 管 理 係	小 林 飛 翔	〃
		〃	高 齢 者 支 援 課	地 域 支 援 係	村 山 皓 人	〃
		〃	障 が い 者 福 祉 課	認 定 サ ー ビ ス 係	石 川 真 伍	〃
		〃	健 康 課	母 子 保 健 係	谷 川 知 広	保 健 師
		〃	〃	特 定 健 診 係	正 親 沙 也 子	一 般 事 務
		子 ど も 家 庭 部	子 育 て 推 進 課	子 育 て 推 進 係	須 藤 梨 央	〃
		〃	〃	助 成 係	平 野 玲 菜	〃
		経 済 ス ポ ー ツ 部	商 工 観 光 課	商 工 労 政 係	酒 井 紀 江	〃
		〃	ス ポ ー ツ 推 進 課	ス ポ ー ツ 推 進 係	高 松 佳 奈	〃
		都 市 整 備 部	都 市 計 画 課	計 画 係	山 下 夕 人	土 木 技 術
		教 育 部	指 導 室	指 導 係	井 上 靖 菜	一 般 事 務
		総 合 病 院 診 療 局	精 神 科		岡 崎 光 俊	部 長
		総 合 病 院 看 護 局			小 平 久 美 子	次 長
		総 合 病 院 診 療 局	整 形 外 科		石 井 宣 一	副 部 長
		〃	脳 神 経 外 科		百 瀬 俊 也	〃
		〃	耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科		得 丸 貴 夫	〃
		〃	呼 吸 器 内 科		日 下 祐	医 長
		〃	外 科		川 崎 浩 一 郎	〃
		〃	病 理 診 断 科		渡 辺 ま ゆ 美	〃
		〃	歯 科 口 腔 外 科		樋 口 佑 輔	〃
		総 合 病 院 看 護 局			百 戸 直 子	主 査
		総 合 病 院 診 療 局	病 理 診 断 科		志 賀 真 也 子	主 任
		総 合 病 院 看 護 局			宮 嶋 かな え	〃
		総 合 病 院 事 務 局	医 事 課	医 事 係	荒 井 春 奈	〃
		総 合 病 院 診 療 局	神 経 内 科		立 田 直 久	医 師
		〃	心 臓 血 管 外 科		桜 井 啓 暢	〃
		〃	整 形 外 科		本 橋 正 隆	〃
		〃	小 児 科		鈴 木 貴 大	医 師(都派遣職員)
		〃	皮 膚 科		東 郷 朋 佳	医 師
		〃	放 射 線 科		鈴 木 慶	診療放射線技師見習
		〃	臨 床 検 査 科		東 結 斐	臨床検査技師見習
		〃	臨 床 工 学 科		数 度 七 虹	臨床工学技士見習

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
4	1	総 合 病 院 看 護 局			藤 枝 文 絵	看 護 師
		〃			上 島 伸 介	〃
		〃			高 橋 功 一	〃
		〃			古 郡 明 恵	助 産 師 見 習
		〃			正 慶 帆 香	〃
		〃			石 田 陽 子	看 護 師 見 習
		〃			藤 野 愛	〃
		〃			竹 内 寿 美 恵	〃
		〃			中 山 一 貴	〃
		〃			今 ま り 子	〃
		〃			一 郷 奈 津 子	〃
		〃			田 代 亜 里 沙	〃
		〃			萩 原 昌 代	〃
		〃			野 口 豊	〃
		〃			円 谷 幸 弥	〃
		〃			前 川 佳 美	〃
		〃			山 下 和 真	〃
		〃			大 床 友 慶	〃
		〃			串 田 綾 香	〃
		〃			藺 部 勇 喜	〃
		〃			清 水 佳 穂	〃
		〃			福 島 加 奈 美	〃
		〃			関 口 千 夏	〃
		〃			橋 本 駿 太	〃
		〃			朴 知 恵	〃
		〃			五十 木 智 美	〃
		〃			沖 山 詩 織	〃
		〃			久 保 田 霞	〃
		〃			黒 川 麻 友 子	〃
		〃			阿 部 川 悠 夏	〃
		〃			尾 崎 拓 馬	〃
		〃			野 田 明 日 香	〃
		〃			白 石 李 梨	〃
		〃			相 川 祐 奈	〃
		〃			池 谷 栞	〃
		〃			馬 場 幸 奈	〃
		〃			田 中 理 穂	〃
		〃			滝 澤 有 亜	〃
		〃			浅 見 文 香	〃
6	1	総 合 病 院 診 療 局	放 射 線 科		白 川 陽 子	医 師
		総 合 病 院 看 護 局			佐 野 文 子	看 護 師
7	1	市 民 安 全 部	市 民 安 全 課	市 民 安 全 係	青 柳 僚 介	一 般 事 務
		市 民 部	資 産 税 課	土 地 係	早 馬 秀 輔	〃
		子 ど も 家 庭 部	子 育 て 推 進 課	助 成 係	原 茂 友 希	〃

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
7	1	経 済 ス ポ ー ツ 部	農 林 水 産 課	農 政 係	弦 田 裕 太 郎	一 般 事 務
		〃	ス ポ ー ツ 推 進 課	ス ポ ー ツ 推 進 係	三 浦 大 昇	〃
		都 市 整 備 部	都 市 計 画 課	開 発 指 導 係	福 井 良 祐	土 木 技 術
		〃	計 画 保 全 課	計 画 調 整 係	篠 山 健 二	〃
		病 院 事 務 局	管 理 課	用 度 係	加 藤 三 朗	一 般 事 務
		教 育 部	学 務 課	学 務 係	増 田 峻 太	〃
		総 合 病 院 診 療 局	心 臓 血 管 外 科		黒 木 秀 仁	副 部 長
		総 合 病 院 看 護 局			山 中 由 香	看 護 師
9	1	〃			八 木 橋 正 信	〃
		総 合 病 院 事 務 局	医 事 課	医 事 係	佐 藤 鉄 平	〃
10	1	総 合 病 院 看 護 局			永 澤 雅 俊	一 般 事 務
		総 合 病 院 診 療 局	循 環 器 内 科		内 海 薫	主 任
		〃	血 液 内 科		矢 部 顕 人	医 師
12	2	〃			新 井 康 祐	〃
		総 合 病 院 地 域 医 療 連 携 室			小 川 亜 希	看 護 師
1	16	総 合 病 院 診 療 局	泌 尿 器 科		吉 村 巖	医 長

(5) 退職者

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
4	30	総合病院診療局脳神経外科			佐々木 正史	医 長 職
		総合病院看護局			小林 はるな	主 任 職
		〃			伊 藤 裕之	主 事 職
		総合病院事務局	医 事 課	医 事 係	鈴 木 美里	〃
5	31	総合病院看護局			斎 藤 浩 司	主 任 職
		総合病院診療局	放 射 線 科		小 澤 茜	主 事 職
6	30	健康福祉部	健 康 課	健 康 推 進 係	伊藤 恒四郎	〃
		総合病院事務局	医 事 課	医 事 係	高水間 英文	係 長 職
		総合病院看護局			山 崎 心	主 事 職
		〃			新 保 萌 乃	〃
		〃			円 山 翔 子	〃
		〃			井 上 麻 侑	〃
7	30	市 民 部	市 民 税 課	市 民 税 係	田 渕 尚 人	〃
8	31	都 市 整 備 部	土 木 課	土 木 担 当	福 泉 英之	主 任 職
		総合病院診療局	血 液 内 科		岡 田 啓 五	医 長 職
		総合病院看護局			浅 田 峻 介	主 事 職
9	30	企 画 部	秘 書 広 報 課	広 報 係	清 水 遼	〃
		総合病院診療局	循 環 器 内 科		後藤 健太郎	医 長 職
		〃	外 科		一 瀬 友 希	主 事 職
		〃	〃		渡 部 靖 郎	〃
		〃	泌 尿 器 科		皆 川 英 之	〃
		総合病院薬剤部			川 崎 洸	〃
		総合病院看護局			杉 田 博 史	〃
		〃			中 山 一 貴	〃
10	31	〃			平 原 清 美	〃
		〃			平 野 芹 奈	〃
		〃			八 木 橋 正 信	〃
11	30	〃			佐 藤 鉄 平	〃
12	31	健康福祉部	生 活 福 祉 課	保 護 第 二 係	岡 崎 直 人	主 任 職
		経済スポーツ部	商 工 観 光 課	商 工 労 政 係	宮 島 孝 広	〃
		総合病院診療局	外 科		田 代 浄	副 部 長 職
		〃	中 央 手 術 室		堀 佳 美	〃
		総合病院看護局			佐 藤 優 衣	主 任 職
		〃			宮 脇 瞳	主 事 職
		〃			副 島 美 穂	〃
1	31	健康福祉部	高 齢 者 支 援 課	地 域 支 援 係	鈴 木 加 奈 子	〃
		〃	障 がい 者 福 祉 課	認 定 サ ー ビ ス 係	多 田 廣 貴	〃
3	5	会 計 課		審 査 係	濱 口 和 子	主 任 職
3	31	市 民 部			檜 島 章 夫	部 長 職（定 年）
		会 計 管 理 者			原 島 和 久	〃
		市 民 部	保 険 年 金 課		机 勲	課 長 職（定 年）
		〃	資 産 税 課		川 杉 桂 一 郎	〃
		健康福祉部	福 祉 総 務 課		浦 野 明 子	〃

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
3	31	都 市 整 備 部	土 木 課		橋 本 昌 明	課 長 職（定 年）
		選 挙 管 理 委 員 会	事 務 局		原 智 美	〃
		監 査 事 務 局			山 崎 悦 子	〃
		環 境 部	公 園 緑 地 課	公 園 管 理 係	岩 田 三 知 夫	係 長 職（定 年）
		都 市 整 備 部	土 木 課	土 木 担 当	中 村 敏 明	〃
		教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	藤 橋 調 理 場 業 務 係	長 谷 見 光 弘	主 査 職（定 年）
		環 境 部	清 掃 リ サ イ ク ル 課	リ サ イ ク ル セ ン タ ー	浜 中 信 吉	副 主 査 職（定 年）
		〃	公 園 緑 地 課	公 園 管 理 係	村 田 博 明	〃
		議 会 事 務 局	庶 務 係	斉 藤 繁 幸	〃	〃
		教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	藤 橋 調 理 場 業 務 係	原 嶋 晃	〃
		〃	〃	〃	峯 岸 知 幸	〃
		〃	〃	〃	長 澤 浩 史	〃
		〃	〃	〃	杉 田 隆 則	〃
		〃	〃	〃	武 田 一	〃
		〃	成 木 小 学 校		佐 々 木 貴 則	〃
		環 境 部	公 園 緑 地 課	緑 化 推 進 係	藤 野 智 幸	主 任 職（定 年）
		〃	下 水 管 理 課	管 理 係	澤 田 幸 二	〃
		健 康 福 祉 部	生 活 福 祉 課	保 護 第 一 係	水 村 茂 男	〃
		都 市 整 備 部	管 理 課	施 設 管 理 係	橋 本 功	〃
		〃	住 宅 課	住 宅 政 策 係	古 谷 信 次	〃
		会 計 課	出 納 係	関 塚 さ と み	〃	〃
		教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	藤 橋 調 理 場 業 務 係	宿 谷 和 芳	〃
		〃	若 草 小 学 校		中 村 和 由	〃
		〃	第 一 中 学 校		志 波 久 美 子	〃
		〃	新 町 中 学 校		机 和 子	〃
		市 民 部	収 納 課	収 納 管 理 係	須 崎 芳 明	主 事 職（定 年）
		総 合 病 院 看 護 局			大 西 潤 子	局 長 職（定 年）
		〃			井 上 明 美	次 長 職（定 年）
		総 合 病 院 診 療 局	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科		堀 家 春 樹	科 長 職（定 年）
		〃	臨 床 検 査 科		本 橋 弘 子	主 査 職（定 年）
		総 合 病 院 事 務 局	施 設 課	施 設 管 理 係	松 田 芳 人	〃
		総 合 病 院 診 療 局	栄 養 科		鳥 海 昭	主 任 職（定 年）
		市 民 安 全 部	防 災 課	危 機 管 理 係	町 田 高 志	係 長 職（都 派 遣 職 員）
		〃	市 民 活 動 推 進 課	小 曾 木 市 民 セ ン タ ー 担 当	小 林 恵 子	係 長 職
		健 康 福 祉 部	健 康 課	母 子 保 健 係	内 倉 知 恵	主 任 職
		〃	〃	健 康 推 進 係	磯 野 絵 里	主 事 職
		〃	〃	母 子 保 健 係	若 松 千 尋	〃
		総 合 病 院 診 療 局	小 児 科		横 山 美 貴	部 長 職
		〃	呼 吸 器 内 科		須 原 宏 造	医 長 職
		〃	消 化 器 内 科		遠 藤 南	〃
		〃	外 科		古 川 聡 一	〃
		〃	〃		川 崎 浩 一 郎	〃
		〃	泌 尿 器 科		吉 村 厳	〃
		〃	眼 科		池 谷 頼 子	〃
		総 合 病 院 看 護 局			穂 積 純 子	主 査 職

（歳出 2 総 務 費）

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
3	31	総 合 病 院 看 護 局		田 中 麻 理	主 任 職
		総 合 病 院 診 療 局	循 環 器 内 科	土 谷 健	主 事 職
		〃	消 化 器 内 科	渡 辺 研 太 朗	〃
		〃	〃	金 子 由 佳	〃
		〃	血 液 内 科	新 井 康 祐	〃
		〃	腎 臓 内 科	稲 葉 俊 介	〃
		〃	神 経 内 科	濱 田 明 子	〃
		〃	整 形 外 科	本 橋 正 隆	〃
		〃	精 神 科	中 村 啓 信	〃
		〃	小 児 科	川 辺 智 宏	〃
		〃	〃	池 山 志 豪	〃
		〃	〃	鈴 木 貴 大	主 事 職（都派遣職員）
		〃	皮 膚 科	東 郷 朋 佳	主 事 職
		〃	〃	目 時 茂	〃
		〃	耳 鼻 咽 喉 科・頭 頸 部 外 科	市 原 寛 子	〃
		〃	放 射 線 科	加 藤 葵	〃
		総 合 病 院 看 護 局		飯 干 恵 子	〃
		〃		中 村 紗 知 子	〃
		〃		萩 原 昌 代	〃
		〃		大 床 友 慶	〃
		〃		今 ま り 子	〃
		〃		高 取 歩 美	〃
		〃		持 田 栄 子	〃
		〃		相 川 祐 奈	〃
		〃		井 出 宗 晶	〃

(6) 派遣

派 遣 先	氏 名	派 遣 期 間	備 考
東 京 都 市 町 村 職 員 研 修 所	小 笠 原 悠 人	H29.4.1 ～ R 2.3.31	
東 京 都 十 一 市 競 輪 事 業 組 合	佐 野 浩 平	H31.4.1 ～ R 4.3.31	
東 京 た ま 広 域 資 源 循 環 組 合	鈴 木 貴 志	H30.4.1 ～ R 3.3.31	
東 京 都	真 柄 佳 明	H31.4.1 ～ R 3.3.31	
〃	坂 田 晴 美	〃	
〃	新 田 伸 一 郎	〃	
〃	長 谷 野 愛	H30.4.1 ～ R 2.3.31	
東 京 オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 競 技 大 会 組 織 委 員 会	山 田 浩 之	H29.4.1 ～ R 2.9.30	
〃	島 田 裕 基	H30.4.1 ～ R 2.9.30	
福 島 県 南 相 馬 市 (東 日 本 大 震 災 に 係 る 被 災 地 派 遣)	稲 垣 祐 一	H30.4.1 ～ R 2.3.31	
〃	阿 部 智 哉	〃	

(7) 平均経験年数等

(平成31年4月1日現在)

区 分	人 員	経 験 年 数	年 齢	備 考
一 般 行 政 職	544人	21年 4月	43歳 4月	経験年数には、前歴を含む。
一 般 技 能 職	74人	39年 7月	56歳 5月	
全 職 員	1,480人		41歳 5月	

(8) 職員採用試験

区 分	実 施 月 日			応募者	合格者	備 考
	第 1 次	第 2 次	第 3 次			
平成31年3月1日告示 令和元年7月1日採用						
一 般 事 務	4. 1～4. 7	4. 19、 4. 26、 4. 27	5. 13	49 人	7 人	
一 般 技 術 (土 木)	〃	〃	〃	3 人	2 人	
一 般 技 術 (機 機)	〃	〃	〃	1 人	0 人	
一 般 技 術 (電 気)	〃	〃	〃	2 人	0 人	
保 健 師	〃	〃	〃	2 人	0 人	
令和元年7月15日告示 令和2年4月1日採用						
一 般 事 務	8. 28～9. 11	9. 29、10. 10、 10. 14、10. 17、 10. 19	10. 29、10. 31、 11. 6、11. 7	486 人	32 人	
一 般 事 務 (障 害 者)	〃	〃	〃	6 人	0 人	
一 般 技 術 (土 木)	〃	〃	〃	8 人	1 人	
一 般 技 術 (機 機)	〃	〃	〃	8 人	0 人	
一 般 技 術 (電 気)	〃	〃	〃	9 人	0 人	
保 健 師	〃	〃	〃	13 人	3 人	
令和2年2月15日告示 令和2年5月1日採用						
保 健 師	3. 11	3. 26	—	3 人	0 人	

(9) 昇任選考

区 分	実 施 月 日		受 験 者	合 格 者	備 考
	教養・論文 試 験	面接試験			
課 長 職	—	11. 27	15 人	11 人	
係 長 職	10. 23	11. 13	12 人	10 人	
主 査 職	〃	11. 21	3 人	0 人	
副 主 査 職	〃	11. 13	5 人	3 人	
主 任 職	〃	11. 13、11. 14、 11. 15、11. 21、 11. 22	56 人	24 人	

(歳出 2 総 務 費)

(10) 給与費に関する調

ア 特別職の支給内訳

区 分		職 員 数	給 与		
			報 酬	給 料	期 末 手 当
本 年 度	長 等	3		32,340	15,038
	議 員	24	154,084		67,579
	そ の 他 の 特 別 職	1,668	218,321		
	計	1,695	372,405	32,340	82,617
前 年 度	長 等	3		32,340	14,877
	議 員	24	154,140		70,904
	そ の 他 の 特 別 職	1,233	220,645		
	計	1,260	374,785	32,340	85,781
比 較	長 等	0		0	161
	議 員	0	△56		△3,325
	そ の 他 の 特 別 職	435	△2,324		
	計	435	△2,380	0	△3,164

イ 一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与 費						
		報 酬		給 料		職 員 手 当		計
本 年 度	622 (46)			2, 545, 208		2, 748, 687		5, 293, 895
前 年 度	631 (41)			2, 584, 817		2, 563, 249		5, 148, 066
比 較	△9 (5)			△39, 609		185, 438		145, 829
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	単身赴任 手 当	特殊勤務 手 当	
	本 年 度	52, 362	399, 739	13, 186	28, 694	528	1, 455	
	前 年 度	55, 731	405, 826	12, 255	28, 468	528	1, 443	
	比 較	△3, 369	△6, 087	931	226	0	12	

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

ウ 職員 1 人当たり給与等の状況

区 分		一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
令和 2 年 1 月 1 日現在	平 均 給 料 月 額	327,640	354,335
	平 均 給 与 月 額	426,846	416,901
	平 均 年 齢	43歳 4月	57歳 2月
平成31年 1 月 1 日現在	平 均 給 料 月 額	328,088	358,545
	平 均 給 与 月 額	418,390	422,679
	平 均 年 齢	43歳 6月	56歳 6月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
そ の 他 の 手 当	計			
13,332	60,710	6,996	67,706	
	221,663	56,636	278,299	
	218,321	16,325	234,646	
13,332	500,694	79,957	580,651	
5,506	52,723	7,154	59,877	
	225,044	58,621	283,665	
	220,645	16,350	236,995	
5,506	498,412	82,125	580,537	
7,826	7,987	△158	7,829	
	△3,381	△1,985	△5,366	
	△2,324	△25	△2,349	
7,826	2,282	△2,168	114	

(単位：人、千円)

共 済 費		合 計		備 考			
907,624		6,201,519					
924,767		6,072,833					
△17,143		128,686					
時間外勤務手当等	夜間勤務手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別勤務手当	期末手当	勤勉手当	退職手当
262,599	1,345	0	62,780	2,390	641,280	526,935	755,394
179,150	1,305	0	60,218	648	654,620	523,647	639,410
83,449	40	0	2,562	1,742	△13,340	3,288	115,984

(単位：円)

医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	備 考
373,967	292,207	
447,912	375,433	
52歳 5月	38歳 9月	
372,733	284,664	
443,519	371,684	
51歳 5月	38歳 2月	

(歳出 2 総 務 費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
令和2年1月1日現在	高 校 卒	145,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	183,700	高 校 卒	143,000
平成31年1月1日現在	高 校 卒	144,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	182,700	高 校 卒	142,000

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
令和2年1月1日 現在	5 級	13 (0)	2.5 (0.0)		
	4 級	47 (0)	8.9 (0.0)	3 (0)	4.0 (0.0)
	3 級	135 (6)	25.7 (15.8)	33 (0)	44.6 (0.0)
	2 級	204 (30)	38.8 (78.9)	37 (8)	50.0 (100.0)
	1 級	127 (2)	24.1 (5.3)	1 (0)	1.4 (0.0)
	計	526 (38)	100.0 (100.0)	74 (8)	100.0 (100.0)
平成31年1月1日 現在	5 級	12 (0)	2.3 (0.0)		
	4 級	44 (0)	8.3 (0.0)	3 (0)	3.8 (0.0)
	3 級	130 (6)	24.7 (17.1)	38 (0)	48.1 (0.0)
	2 級	216 (28)	41.0 (80.0)	37 (4)	46.8 (100.0)
	1 級	125 (1)	23.7 (2.9)	1 (0)	1.3 (0.0)
	計	527 (35)	100.0 (100.0)	79 (4)	100.0 (100.0)

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：円)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
短 大 卒	161,700	短 大 卒	—
大 学 卒	185,500	大 学 卒	191,000
短 大 卒	160,700	短 大 卒	—
大 学 卒	184,500	大 学 卒	189,900

(単位：人、%)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
1 (0)	33.3 (0.0)	2 (0)	11.8 (0.0)
2 (0)	66.7 (0.0)	6 (0)	35.3 (0.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	9 (0)	52.9 (0.0)
3 (0)	100.0 (0.0)	17 (0)	100.0 (0.0)
1 (0)	33.3 (0.0)	2 (0)	12.5 (0.0)
2 (1)	66.7 (100.0)	4 (1)	25.0 (100.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	10 (0)	62.5 (0.0)
3 (1)	100.0 (100.0)	16 (1)	100.0 (100.0)

(歳出 2 総 務 費)

(11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新たな 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未処理件数
		制 度 説 明 および助言	当 局 へ の 単なる伝達	当 局 を 指 導	打切り	その他	
0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数等の異動状況

(令和2年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	782	695	1,477
加 入	51	54	105
脱 退	71	45	116
本 年 度 末	762	704	1,466

※ 被扶養者は、前年度末1,204人に対して、本年度末は41人減少し1,163人となった。

イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負 担 金	掛 金	合 計
短期（給与）	負 担 率	42.53	42.25	—
	金 額	336,702	334,442	671,144
介護（給与）	負 担 率	6.92	6.92	—
	金 額	34,318	34,314	68,632
厚生年金（給与）	負 担 率	131.2	91.5	—
	金 額	978,058	678,087	1,656,145
退職等年金（給与）	負 担 率	7.5	7.5	—
	金 額	55,609	55,609	111,218
経過的長期（給与）	負 担 率	0.1098	—	—
	金 額	830	—	830
保健（給与）	負 担 率	2.4	2.4	—
	金 額	18,998	18,998	37,996
短期 （期末手当等）	負 担 率	42.53	42.25	—
	金 額	109,743	109,015	218,758
介護 （期末手当等）	負 担 率	6.92	6.92	—
	金 額	11,504	11,504	23,008
厚生年金 （期末手当等）	負 担 率	131.2	91.5	—
	金 額	334,634	232,940	567,574
退職等年金 （期末手当等）	負 担 率	7.5	7.5	—
	金 額	19,104	19,104	38,208
経過的長期 （期末手当等）	負 担 率	0.1098	—	—
	金 額	281	—	281
保健 （期末手当等）	負 担 率	2.4	2.4	—
	金 額	6,192	6,192	12,384
追 加 費 用		143,588	—	143,588
特 定 健 康 診 査		367	—	367
事 務 費		17,319	—	17,319
支 払 金 額		2,067,247	1,500,205	3,567,452

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	485	62,375
附 加 給 付	306	9,342

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	65	36,137
職 域 退 職 共 済 年 金	63	7,900
遺 族 厚 生 年 金	3	1,174
遺族共済年金（厚年計算）	7	10,210
公務外職域遺族共済年金	10	818
退 職 共 済 年 金	5	200

※ 令和元年度中に支給開始となったもの

※ 退職共済年金については、被用者年金一元化移行以前に受給権が発生したもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	176	107	283	新町クリニック健康管理センター52人 立川中央病院附属健康クリニック35人 河北総合病院健診センター34人 その他193人
脳 ド ッ ク	15	16	31	
計	191	123	314	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ372人の利用があった。

東京都立川市「ホテル日航立川東京」に延べ43人の利用があった。

(13) 職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアとしてリラクセーション研修会およびメンタルヘルス研修会を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 な 内 容
第 1 回	5. 22	令和元年度職場巡視の実施について、令和元年度ノー残業ウィークの実施について、令和元年度安全衛生事業実施予定表について等
第 2 回	7. 17	職場巡視（健康センターの職場および長洲市営住宅付近の水路の樹木伐採作業を確認）
第 3 回	8. 14	産業医による職場巡視の実施について、職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークに伴う巡視について
第 4 回	10. 23	令和2年度職員安全衛生にかかる要望事項および処理方針について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況（令和元年度上半期）について、各種健康相談の実施状況（令和元年度上半期）について等
第 5 回	3. 27	令和2年度職員安全衛生事業推進基本方針等について、令和元年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、令和元年度職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、令和元年度職員定期健康診断等の実施結果について等

イ 事業場安全衛生委員会

事業場名	回数	主 な 内 容
市民安全部 経済スポーツ部	6	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、時間外勤務縮減対策について、独自事業（さすまた講習会）の開催等
環 境 部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、作業現場視察について等
都 市 整 備 部	12	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（熱中症予防講習会）の開催等
事 業 部	2	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自事業（自衛消防訓練による「初期消火訓練」および「避難誘導訓練」）の実施等
教 育 委 員 会	13	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、職場から労働災害を一掃する職場集会について、DVD教材（「ライフ・ワーク・バランスを知っていますか？」）による研修の実施等
総 務 部 等	9	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（熱中症予防講習会）の開催等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

（単位：人、％）

健（検）診名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	38	36	94.7
定 期 健 康 診 断	770	642	83.4
大 腸 が ん 検 診	770	263	34.2
P S A 検 査（50歳以上の男性）	271	226	83.4
深 夜 業 務 従 事 者 健 康 診 断	9	9	100.0
胃 集 団 検 診	770	115	14.9
職 員 ス ト レ ス 診 断	902	824	91.4

※ 大腸がん検診、胃集団検診については、希望者に対し実施した。

※ 職員ストレス診断については、病院医療職を除く職員に対して実施した。

（歳出 2 総 務 費）

(イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者	検 査 名	受 診 者
蜂 毒 抗 体 検 査	12	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	40
破 傷 風 予 防 接 種	48	B 型 肝 炎 予 防 接 種	34

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	31. 4. 1および31. 7. 1採用職員	2	27
普 通 救 命 講 習 会	全職員	3	61
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	116
栄 養 研 修 会	全職員	1	38
リラクセーション研修会	副主査職以下の職員	2	102
ハラスメント防止研修	全職員	3	112
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	23
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	35
V D T セ ミ ナ ー	VDT作業に従事する職員、再任用、嘱託、臨時職員	8	257

オ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
指 導 室 (第 二 中 学 校)	1	バレーボール部の練習の指導中、右手薬指の第一関節の腱を負傷した。
子ども家庭支援課	1	強風・強雨のため傘を抱えながら徒歩で通勤中、体のバランスを崩し左足首を捻った。
生 活 福 祉 課	1	自転車で帰宅途中、歩行者と出会い頭に接触して転倒し、頭部を打撲した。
合 計	3	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は13,075,980円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カ フ ェ テ リ ア プ ラ ン 費	12,215	自己啓発用図書購入補助等
職 員 親 睦 事 業 費	810	職場対抗スポーツ大会開催経費
合 同 文 化 祭 費	90	合同文化祭開催経費
広 報 費	11	広報誌印刷費
各 部 育 成 費	1,104	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	5,880	職員相互の親睦に対する助成金
合 計	20,110	

3 職員研修経費

(1) 東京都市町村職員研修所

ア 一般研修（全受講者数151人）

区 分		対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
部 長	—	部 長 職	人 3	日 0.5
課 長	新 任 (公務員倫理・ハラスメントの防止等)	課長職1年未満の職員	6	1
	新 任 (管理者の役割)	〃	4	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	7	2
係 長	新 任 (公務員倫理・メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	13	1
	新 任 (仕事と人のマネジメント)	〃	12	2
	政 策 形 成	係長職1年以上の職員	7	3
現 任	問 題 解 決	在職3年以上の職員	24	2
	中 堅 職 員 の 役 割	在職7年程度の職員	19	2
	政 策 提 案	在職5年以上の職員	17	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	6	0.5
新 任	I 期	30.8.1以降採用職員	17	4
	II 期	〃	16	2

イ 実務研修等（全受講者数166人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
行 政 法	人 5	日 3	自 治 体 債 権 科 管 理 回 収	人 2	日 2
地 方 自 治 法	9	3	財 政 科	4	2
地 方 公 務 員 法	8	3	契 約 科	2	2
政 策 課 題 研 究	2	8～9	固 定 資 産 税 科 (初級) 土 地	1	2
政 策 法 務	10	2	固 定 資 産 税 科 (初級) 家 屋	2	2
地 方 財 政	13	3	固 定 資 産 税 科 (初級) 償 却 資 産	1	2
アサーティブコミュニケーション (主任・主事職向け)	1	1	個 人 住 民 税 科 (初 級)	3	2
調 整 力 ・ 交 渉 力 (主任・主事職向け)	1	2	法 人 住 民 税 科 (初 級)	1	2
ロジカルトレーニング	1	2	徴 収 科 (初 級)	2	2

(歳出 2 総 務 費)

区 分	受 講 数 受 者	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 数 受 者	1人当たり 受 講 日 数
インバスケッ	1	1	固 定 資 産 税 科 (中 級) 土 地	1	2
要 約 力	1	1	固 定 資 産 税 科 (中 級) 家 屋	2	2
エ ク セ ル 初 級	1	2	固 定 資 産 税 科 (中 級) 償 却 資 産	1	1
エ ク セ ル 中 級	6	2	個 人 住 民 税 科 (中 級)	1	2
エ ク セ ル 中 級 (関 数 編)	1	1	法 人 住 民 税 科 (中 級)	1	1
エ ク セ ル 中 級 (デ ー タ 分 析 編)	2	1	廃 棄 物 対 策 科	1	2
エ ク セ ル V B A マ ク ロ	3	2	子 育 て 支 援 科	1	1
ワ ー ド (実 践 レ イ ア ウ ト テ ク ニ ッ ク 編)	2	1	都 市 計 画 科	2	3
ア ク セ ス 初 級	4	2	下 水 道 科	4	1
保 健 師 研 修	4	1	人 権 啓 発 研 修 (L G B T)	1	0.5
栄 養 士 研 修	1	1	男 女 共 同 参 画 研 修	17	0.5
建 築 構 造 科	2	2	メ ン タ ル ヘ ル ス	1	0.5
中 堅 技 術 職 研 修	1	1	講 演 会 (2 回)	17	0.5
J W - c a d 中 級	1	2	ス ポ ッ ト 研 修 等 (6 回)	17	0.5～1
例 規 作 成 実 務 科	1	2			

(2) 国・東京都の研修機関（全受講者数5人）

区 分	内 容	受 講 数 受 者	1人当たり 受 講 日 数
総 務 省 自 治 大 学 校	人材育成担当部局幹部セミナー	人 1	日 3
	地域づくりセミナー	1	7
	地方公会計特別研修	1	5
国 土 交 通 省 国 土 交 通 大 学 校	道路構造物管理実務者（橋梁初級Ⅰ）	1	4
東 京 都 職 員 研 修 所	法律研修「行政法務科」	1	3

(3) 独自研修

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
部 課 長 職 研 修	部 課 長 職	回 2	人 30	人 37	日 0.5	計画組織力や判断力等リーダーとしてのマネジメント能力の向上について
新 任 部 課 長 研 修	30.7.1以降部課長職 昇 任 者	1	10	10	0.5	幹部職員に期待すること および議会対応等について
係 長 職 研 修	係 長 職	1	30	26	0.5	シミュレーションゲーム を通じた業務処理能力の 発揮度の測定と業務の優 先順位設定力、問題解決 力および判断力の育成に ついて
新 任 係 長 研 修	31.1.1以降係長職 昇 任 者	1	12	10	0.5	青梅市総合長期計画、行 財政改革、財政状況およ び条例の制定等について
キャリアデザイン研修	50歳代の職員 40歳代の職員 30歳代の職員 採用3年目の職員	1	63	75	0.5	これまでの自身のキャリ アの振り返りおよび今後 のキャリアデザインにつ いて
一 般 職 員 研 修	採用5年目の職員	1	21	19	0.5	シミュレーションゲーム を通じた業務処理能力の 発揮度の測定と業務の優 先順位設定力、問題解決 力および判断力の育成に ついて
新 任 職 員 研 修	30.8.1以降採用職員	1	20	20	8	市長講話、市内見学、青 梅市の概要および接遇・ ビジネスマナー等につ いて
新任職員体験研修	〃	3	20	19	2	社会福祉施設での介助体 験
女性職員意見交換会	採用10年目までの 主 任 職 以 下 の 女 性 職 員	2	—	45	0.5	今後のキャリアとライフ プランについての東京都 派遣職員との意見交換
接 遇 研 修	採用6年目の職員 お よ び 希 望 者	1	30	28	1	接遇の基本と重要性、ク レームに対する理解およ び発生時の対応について
会 計 実 務 研 修	令 和 元 年 度 採 用 の 職 員 等	1	—	26	0.5	会計事務の概要と収入、 支出等会計事務の基本に ついて

(歳出 2 総 務 費)

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
目 標 設 定 研 修	部 課 長 職、平成 30 年 度 採 用 職 員 お よ び 希 望 者	2	92	61	0.5	目標設定および目標設定 面談の方法等について
評 価 者 研 修	部 課 長 職	1	74	58	0.5	評価技術の手法とその向 上について
法 務 研 修	全 職 員	2	60	59	0.5	不法行為等対応および行 政対象暴力（クレーム対 応含む）等について
交 通 安 全 講 習 会	全 職 員	3	230	185	0.5	交通安全啓発映画の上 映、自動車・自転車の交 通安全および加速抑制装 置搭載車の体験について
公 務 員 倫 理 研 修	〃	5	600	592	0.5	汚職を中心とした公務員 の職務犯罪および事務処 理遅延等の業務処理不適 正の防止について
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修	〃	8	—	734	0.5	最新の情報セキュリティの 動向およびマイナンバーの 取扱い留意点について
文 書 事 務 に 関 する 研 修	〃	7	—	457	0.5	文書事務およびファイリ ングシステムについて
債 権 管 理 研 修	〃	2	100	74	0.5	債権管理と民法改正およ び債権のリスク管理につ いて
契 約 事 務 に 関 する 職 員 研 修	契 約 依 頼 票 の 起 票、所 管 課 で 行 う 契 約 締 結 の 起 案 等 を 行 う 職 員	2	120	71	0.5	青梅市随意契約における 事務手引等の確認および 仕様書の作成について
新地方公会計制度に おける財務諸表およ び行政評価シートに 関 する 研 修	3 1 . 1 . 1 以 降 課 長 職 昇 任 者 お よ び 係 長 職	3	160	114	0.5	公会計財務書類の作成理 由および財務書類の読み 方、青梅市の財務書類の 特徴、青梅市の行政評価 の取組みと行政評価シー トの具体例について
通 信 教 育 研 修	全 職 員	—	20	11	—	職員の自己啓発を促し、 能力向上を図る通信教育
国 内 研 修	〃	—	10	33	1日 または 1泊2日	先進自治体の行政制度等 の調査研究（9テーマ）

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
職 場 研 修	全 職 員	—	—	—	—	対象職場 58課 実施職場 58課 実施率 100% 各課で研修課題を設定、実施した。 ・クラウドファンディングの実施方法を学び、対象となりうる事業について意見交換を行い、綿密な計画や専門部署の設置等の必要性を確認し、活用を促していくことを認識した。 ・電気自動車についての基礎知識・充電方法・充電設備についての知識を深めるとともに、職員研修の講師として解説することでプレゼンテーション能力の向上にもつながった。 ・業務の効率化・自動化を図るため、RPAおよびA I－OCRシステムについて、先進市の視察を行い、稼働状況を確認し、RPAシステムを2月から導入した。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月に実施を予定していた情報公開制度・個人情報制度に関する研修、債権管理研修およびHUG研修は開催中止

4 恩給等関係経費 支給状況

区 分	該 当 者 数	金 額
通 算 退 職 年 金	1人	241千円

○ 施 設 総 務 費 (1 4 4 , 9 8 3 , 1 7 4 円)

[施設課]

施設営繕事務経費

1 執行工事等一覧

予 算 区 分	工 事 件 名 (委託を除く。)
総 務 費	青梅市役所本庁舎地下駐車場電気自動車充電設備工事、青梅市庁舎屋外喫煙所改修工事、青梅市青梅市民センター天ヶ瀬体育館屋根改修工事、青梅市大門市民センター駐車場コンクリートブロック塀改修工事、青梅市青梅市民センターほか2か所電気自動車充電設備工事、青梅市長淵市民センターほか4か所電気自動車充電設備工事、青梅市梅郷市民センターほか2か所電気自動車充電設備工事
衛 生 費	青梅市リサイクルセンター電気自動車充電設備工事
土 木 費	青梅市宮河辺第1・第2住宅外壁等改修工事、同 電気設備改修工事、同 給排水設備改修工事、同 ガス配管切り回し工事
教 育 費	青梅市立学校給食センター藤橋調理場ボイラー改修工事、同 ガス配管改修工事、青梅市立第一小学校学童前および渡り廊下トイレ改修工事、青梅市立第四小学校トイレ改修工事、青梅市立新町小学校トイレ改修工事、青梅市立第三小学校校舎非構造部材耐震化工事、青梅市立成木小学校屋外排水管改修工事、その他小学校施設整備工事22件、青梅市立第二中学校トイレ改修工事、青梅市立霞台中学校トイレ改修工事、青梅市立第六中学校特別支援教室整備工事、同 電気設備工事、同 機械設備工事、青梅市立霞台中学校特別支援教室整備工事、青梅市立吹上中学校特別支援教室整備工事、同 電気設備工事、青梅市立新町中学校特別支援教室整備工事、青梅市立泉中学校特別支援教室整備工事、同 電気設備工事、青梅市立新町中学校テニスコート整備工事、同 テニスコート解体工事、その他中学校施設整備工事17件、青梅市新生涯学習施設(仮称)新築外構工事、青梅市文化交流センター屋外喫煙所設置工事、同 移動系防災行政無線移設工事、同 無線LAN配線工事、青梅市総合体育館第1スポーツホール等空調設備新設工事、同 トイレ洋式化工事、同 B種接地および低圧電灯盤改修工事、同 高圧受電盤電圧計交換工事、青梅市東原公園球技場LED照明設置工事、東原公園水泳場起流ポンプ交換工事
災 害 復 旧 費	青梅市立第一小学校屋上防水および天井復旧修繕、青梅市立第三小学校屋上防水および天井等復旧修繕、青梅市立第四小学校屋上防水および天井復旧修繕、青梅市立第五小学校屋上防水および天井等復旧修繕、青梅市立第六小学校屋内運動場天井等復旧修繕、青梅市立成木小学校屋内運動場屋根復旧修繕、青梅市立今井小学校屋内運動場軒天復旧修繕、青梅市立第二中学校屋上防水および天井復旧修繕、青梅市立西中学校屋上防水および天井等復旧修繕、青梅市立第七中学校校庭等復旧修繕、同 屋内運動場軒樋防水および天井等復旧修繕、青梅市立新町中学校防球ネット復旧修繕

2 依頼課別の工事等執行状況

(単位：件、千円)

課 名	工事等の執行数	執 行 額	課 名	工事等の執行数	執 行 額
総 務 契 約 課	2	3,540	教 育 総 務 課	74	551,192
市民活動推進課	5	18,055	社 会 教 育 課	6	31,347
清掃リサイクル課	1	187	ス ポ ー ツ 推 進 課	6	119,983
住 宅 課	5	201,271	合 計	101	959,796
学校給食センター	2	34,221			

○ 市 民 安 全 費 (130,690,514円)

[市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

ア 来訪、電話により受理したもの 受理件数 1,184件

(ア) 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 325 件)

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税 金	5	年 金	0	社 会 教 育	0
環 境 衛 生	9	保 健 ・ 医 療	4	学 校 教 育	0
公 園 ・ 広 場	0	道 路 ・ 側 溝	7	防 災 ・ 公 安	3
公 共 住 宅	0	街 路 灯 ・ 街 路 樹	2	仕 事	2
交 通 安 全	3	都 市 計 画	2	相 談 問 合 せ	241
公 害	0	下 水 道	0	そ の 他	39
社 会 福 祉	7	上 水 道	1		

(イ) 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 859件)

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 ・ 家 屋	37	離 婚	71	相 隣	31
登 記	5	相 続 ・ 贈 与	174	日 照 ・ 眺 望	1
借 地 ・ 借 家	34	債 権 ・ 債 務	53	動 物 ・ 昆 虫	47
戸 籍 ・ 印 鑑	8	損 害 賠 償	32	道 案 内	5
身 の 上	96	交 通 事 故	4	そ の 他	261

(2) 定例相談

ア 法律相談

相談件数 488件

相 談 員 弁護士 (持田光則、藍原義章、秦英準、小川杏子、薬師寺孝亮、山崎天、高木理恵子)

相 談 日 水曜日(毎週)、月曜日(月2～3回)

相談内容内訳

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 家 屋 賃 貸 借	32	扶 養 ・ 戸 籍	7	税 金	0
土 地	24	損 害 賠 償 ・ 慰 謝 料	32	身 の 上	12
家 屋	6	商 事	4	債 権 ・ 債 務	49
相 続 ・ 贈 与	145	登 記	3	そ の 他	107
結 婚 ・ 離 婚	66	交 通 事 故	1		

(歳出 2 総 務 費)

イ その他相談

(単位：件)

区 分	件数	相 談 員		相 談 日
行政相談	10	行政相談委員	小山正俊、築地明	毎月第2火曜日、 市民のくらし展
身の上相談	32	人権擁護委員	松永初音（6月30日退任）、新井みゆき（12月31日退任）、田邊幸司、柳内敏久、三輪覺子、田中伸佳（7月1日就任）、手塚幸子（令和2年1月1日就任）	毎月第3火曜日、 人権擁護委員の日、 人権週間特設相談日、 市民のくらし展
交通事故相談	36	弁護士	坂本慎二、大泉智靖	毎月第2・第4金曜日
登記相談	62	司法書士、土地家屋調査士		毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手続相談	52	行政書士		毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

(単位：件)

実 施 日	名 称	実施団体・協力団体	相談件数
4. 27	不動産鑑定士による無料相談会	東京都不動産鑑定士協会	17
10. 1	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	40
10. 8	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	3
10. 31 12. 5	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務所多摩支部（法テラス多摩）、東京三弁護士会多摩支部	8
1. 16	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	12

(4) 市民の声の受理

受理件数 847（726）件

内訳（1件で複数の担当部に重複する場合あり）

(単位：件)

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	42（33）	子 ども 家 庭 部	25（23）	総 合 病 院	19（8）
総 務 部	61（49）	経 済 ス ポ ー ツ 部	68（61）	議 会 事 務 局	2（2）
市 民 安 全 部	143（108）	拠 点 整 備 部	1（1）	教 育 部	67（61）
市 民 部	18（14）	都 市 整 備 部	159（141）	選挙管理委員会事務局	9（9）
環 境 部	101（91）	事 業 部	5（5）	監 査 事 務 局	0（0）
健 康 福 祉 部	127（120）	会 計 課	0（0）	農業委員会事務局	0（0）

※（ ）は、電子メールによる受理分内数

(5) 犯罪被害者等支援事業

事 業 内 容	期 日 等	会 場	備 考
パネル展	11.25～11.29	市役所1階ロビー	
特設相談会	11.28	市役所3階301相談室	相談件数 0件

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力しあい花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、若草小学校および藤橋小学校で実施した。

(7) 人権教室

小学生がいじめ等の人権問題を考え、相手への思いやりの心や生命の尊さ等を体得することを目的とし、人権擁護委員が中心となり、第一小学校で実施した。

(8) 啓発活動等の実施

実 施 日	相 談 員	活 動 内 容	実 施 場 所
6. 4	人権擁護委員 行政相談委員	啓発	J R 河辺駅北口周辺
11. 2～11. 3	人権擁護委員 行政相談委員	啓発および相談	市民のくらし展

(9) 子どもからの人権メッセージ発表会 in 青梅

多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会主催する「子どもからの人権メッセージ発表会」を、西多摩8市町村により、幹事市となった青梅市で開催した。

実 施 日	会 場	活 動 内 容	参加人員
12. 21	市役所2階会議室	・「人権の大切さ・素晴らしさ」をテーマに、小学生12名が、日常生活の中での気付き・体験を発表した。 ・令和元年度全国中学生人権作文コンテストに応募された中学生8名の作文を発表した。	150人

2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

(1) 要望書等の受理

ア 要望書の受理

受理件数 109件

担当別内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	14	子 ども 家 庭 部	5	総 合 病 院	0
総 務 部	9	経 済 ス ポ ー ツ 部	23	議 会 事 務 局	0
市 民 安 全 部	29	拠 点 整 備 部	0	教 育 部	25
市 民 部	0	都 市 整 備 部	94	選挙管理委員会事務局	0
環 境 部	17	事 業 部	0	監 査 事 務 局	0
健 康 福 祉 部	11	会 計 課	0	農 業 委 員 会 事 務 局	0

（歳出 2 総 務 費）

イ 市長への手紙の受理

受理件数 134件

(単位：件)

要望	48	意見	17	提案	7	苦情	43	お礼	6
質問	5	その他	8						

3 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

月 日	内 容
8.22	・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・令和元年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）
2.7	・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・第11次青梅市交通安全計画の策定予定について（報告） ・東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の改正について（報告） ・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告） ・令和2年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議） ・令和2年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）

(2) 交通安全講習会の実施

車両運転者をはじめ、市民の交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署、青梅交通安全協会の協力を得て、各地域（一般市民）および事業所を対象として実施した。

(単位：回、人)

対 象	回 数	受 講 者 数	内 容
各 地 域	12	307	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
事 業 所	65	3,190	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
合 計	77	3,497	

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車安全教育を市内中学校3校を対象に実施した。

実 施 校	実 施 月 日	受 講 生 徒 数	実 施 場 所
第二中学校	7.12	446人	第二中学校
第三中学校	9.14	481人	第三中学校
西中学校	11.20	299人	西中学校

イ 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署の協力を得て、高齢者を対象に実施した。

実 施 団 体	実 施 月 日	受 講 者 数	実 施 場 所
梅郷地区高齢者クラブ	10. 29	44人	梅郷市民センター
東青梅地区高齢者クラブ	10. 30	18人	東青梅市民センター

(4) 交通安全啓発活動の実施

ア 高齢者対策

交通安全啓発反射材配布（1,000個）

イ 一般市民対策

(ア) 広報活動……………市広報紙、広報車で実施

(イ) 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出……………横断歩道橋ほか市内各所

(ウ) ボディーパネル（交通安全運動実施中）の掲出……………庁用車

(エ) ポスターの掲出……………市内各所

(オ) 啓発用反射材配布（1,400個）……………交通安全のつどい等

ウ その他

交通安全用ビデオ映画購入（1本）……………交通安全講習会、交通安全教室

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、青梅市交通公園で市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。講義、筆記試験・実技講習を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実 施 校	実 施 月 日	学 年	受講児童数
第一小学校以下16校	5. 8 ～ 6. 28	3年生	1,003人

(6) 幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故の防止および交通事故による被害の軽減に寄与するため、青梅市内の事業協力店で購入した市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者に対し、購入費用の一部を助成した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備 考
188人	255個	135人	167個	334千円	S G マーク付 1個 2千円まで

(7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項 目	指 導 月 日	指 導 場 所	人 数
交通安全運動街頭指導	5.11 ～ 5.20	主 要 交 差 点	750
	9.21 ～ 9.30		750
交通安全講習会	8.26 ～ 9.7	市民センター等	300
交通安全日街頭指導	8月を除く毎月10日等	市内各所	600
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12.1	駅 伝 コ ー ス	110
緊急時街頭指導	5.7ほか8日間	交通事故等現場付近	30
合 計			2,540

(8) 交通安全対策補助金

団 体 名	金 額	補 助 目 的	備 考
青梅交通安全協会	8,973千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業を助成	指導員青梅市内 377人

4 交通公園管理運営経費

交通公園年間利用状況

（単位：回、人）

区 分		回 数	利用者数
団体利用	小 学 校	23	1,363
	幼稚園、保育所	23	704
	その他の団体	6	247
一般利用	日曜映画教室	45	476
	交通遊具利用者		18,658
合 計			21,448

5 交通災害共済事業経費

東京都市町村民交通災害共済

(1) 加入状況

（単位：人、％）

コース種別（会費）	加 入 者 数	加 入 率
Aコース（1,000円）	10,969	8.2
Bコース（500円）	6,340	4.7
合 計	17,309	13.0

※ 加入率は、平成31年4月1日現在の人口に対する割合

(2) 見舞金支払状況

（単位：件、千円）

コ ー ス 種 別	見 舞 金 支 払 内 訳							支払額
	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	合計	
Aコース	0	0	4	37	12 (1)	20	73 (1)	7,990
Bコース	0	0	1	15	7	10	33	1,690
合 計	0	0	5	52	19 (1)	30	106 (1)	9,680

※ () は、等級移行分

6 防犯関係経費

(1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月 日	内 容
8.16	・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・登下校時の子供の安全確保に向けた合同警戒活動について（報告） ・自治会等が設置する防犯カメラの補助について（報告） ・教育委員会「登下校時防犯カメラ」の設置取組状況について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告） ・青梅市青色パトロールカーによる見回り活動について（報告）
2.6	・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告） ・御岳山自治会防犯カメラ設置について（報告） ・教育委員会「登下校時防犯カメラ」の設置取組状況について（報告） ・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）

(2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅市の犯罪情勢

平成31年1月から令和元年12月までに発生した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第 1 支 会	0	2	1	0	3	2	17	0	0	2	19	12	58
第 2 支 会	0	9	0	0	4	7	13	6	0	11	15	26	91
第 3 支 会	1	4	1	1	2	3	13	7	0	15	17	20	84
第 4 支 会	0	2	2	0	3	0	1	0	0	1	7	13	29
第 5 支 会	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	6	1	10
第 6 支 会	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
第 7 支 会	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	7
第 8 支 会	0	3	2	0	12	0	25	0	0	9	11	14	76
第 9 支 会	0	4	1	0	1	2	54	8	1	22	32	28	153
第 10 支 会	0	8	0	0	1	5	33	5	0	21	19	19	111
第 11 支 会	0	2	2	0	3	2	7	5	0	3	13	20	57
合 計	2	38	11	1	30	22	164	31	2	84	140	153	678

(4) 青梅防犯協会補助金

金 額	補 助 目 的	備 考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費に助成	会員 23,458世帯 124事業所

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 内 容
御岳山自治会	見守り活動支援事業	2,807	御岳山自治会が整備した防犯カメラ5台に対し、事業費の23/24を補助した。
協同組合東栄会	維持管理事業	35	防犯カメラの電気料等について1台当たり6,000円を限度に補助した。
青梅駅周辺防犯推進協議会		23	
河辺北自治会		14	
河辺町5丁目自治会		16	
合 計		2,895	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐため、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で貸与を希望する世帯に「自動通話録音機」の無償貸与を行い、111台貸与した。

7 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

8月4日から8月6日まで、羽村市と共催で、青梅市の中学生13人と羽村市の中学生12人を広島に派遣した。広島では被爆体験者との対話や平和記念資料館等の見学を行い、平和記念式典に参列した。事前研修のほか、広島から戻ってからは事後研修、報告会およびワークショップを開催した。

(2) 平和写真展

1月29日から2月4日まで、青梅市中央図書館において、「セーブ・ザ・チルドレン写真展」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。開催中の入場者は452人。

(3) 平和講演会

2月1日に、市役所2階会議室において、「セーブ・ザ・チルドレン平和講演会」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。入場者は42人。

(4) 原爆展

7月30日から8月16日まで、市役所1階ロビーにおいて、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催した。(展示パネルを広島平和記念資料館から借用。)

(5) 平和アニメ上映会

8月8日から8月9日まで、原爆に関するアニメの上映会を開催した。上映作品は「はだしのゲン1・2」。(作品は広島平和記念資料館から借用。)開催中の入場者は58人。

(6) 東京空襲資料展

3月2日から3月11日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した。(写真パネルは東京都から、展示品は青梅市および羽村市の郷土博物館から借用。)

○ 市民活動推進費 (617,730,950円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会分	25,381千円
支会分	7,083千円
連合会分	1,760千円

(2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

25自治会	1,016千円
-------	---------

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

令和元年12月3日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会、各支会の取組状況および市民との懇談会における主な懇談内容について情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

イ 委員会開催状況

5月10日、7月22日、11月18日および2月3日の4回開催した。

ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
熊 谷 紀 良	社会福祉協議会 関 係 者		宮 口 泉	地 縁 団 体	
池 永 喜代美			中 野 真 緒	公 募	
○ 川 崎 由 保	特定非営利活動法人 ・ ボランティア団体		山 内 美 樹		
大 澤 眞 人			相 馬 健 一		
◎ 若 林 良 弘					
山 野 勝 之					

任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

(3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を、新任職員を対象に実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象に研修を予定したが新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止とした。

研 修 名	研修実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	4.5	20 人

※協働推進員研修 中止（3月）

(4) 市民活動団体支援講座

団体の組織強化と活動の活性化を図るため、市民活動団体向けの講座を実施した。

講 座 名	講座実施日	参加者数
クラウドファンディング活用講座	2.6	21 人

(5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実 施 事 業 名	実 施 団 体
大荷田川の水質調査およびホタル発生状況調査 （「里山の自然環境維持と活用」に向けての基礎調査）	特定非営利活動法人 青梅まちづくりネットワーク
自分を守る・家族を守る・地域を守る♡みんなで守る ～災害時避難安全カードづくり&ヘリサイン更新～	おそきの学校と地域を考える会
身近な森林の活用を考える	特定非営利活動法人 青梅林業研究グループ
青梅の魅力発信！人と人がつながる！まちとつながる旅	転勤ノオト青梅

(6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡された場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
19件	1件	20件

3 男女平等参画推進経費

(1) 男女平等セミナーの開催

第六次青梅市男女平等推進計画の施策に沿い、男女平等参画の意識づくりやあらゆる分野への男女平等参画の推進等について、セミナー等を開催し、啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	対 象	託児
6.18 ～6.27 (全4回)	女性の再就職支援パソコン講座(エクセル初級) (商工観光課共催)	市役所	63	これから働こうとする女性	0
11.5 ～11.14 (全4回)	働く女性のスキルアップパソコン講座(エクセル関数) (商工観光課共催)	市役所	42	仕事でパソコンを使用している女性	0
2.7 ～2.14 (全2回)	女性向けパワーアップ講座 ワークを通じて わたらしい働き方を考える (社会教育課共催)	文化交流センター	9	市民	7
2.19	男女平等の視点 からの防災講座	文化交流センター	19	市民	—

なお、3月に開催を予定していた以下の講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止とした。

ア 男女平等参画啓発講座ワーク・ライフ・バランス(職員課共催)

対象 青梅市職員

イ 男女平等参画啓発講座ワーク・ライフ・バランス(青梅商工会議所共催)

対象 中小企業事業主および市民

ウ 知って「デートDV」

対象 市立中学校(第三中学校、第六中学校、新町中学校、泉中学校)の3年生

エ 女性向けパワーアップ講座

いま、わたしのワーク・ライフ・バランスを見つめなおす(社会教育課共催)

対象 市民

(2) パネル展示による啓発

男女平等参画に関するパネルを市民のくらし展(11月2日・11月3日)、市役所・市民センター等において展示し、啓発を行った。

(3) 情報紙による啓発

男女平等情報紙を9月と3月に作成し、自治会加入全世帯へ配布するとともに、市内の公共施設等でも配布した。

(歳出 2 総 務 費)

(4) 青梅市男女平等推進計画

青梅市男女平等推進計画懇談会を開催し、第六次青梅市男女平等推進計画の進行管理を図った。

ア 懇談会開催状況

7月8日、8月26日および2月28日の3回開催した。

イ 懇談会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 加 藤 めぐみ	学 識 経 験 者		茅 野 智 子	公 募 委 員	
○ 大 野 哲 明	民間団体の代表者		天 野 典 泰		
濱 野 和 子					

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(5) 地域女性活躍推進事業

ア ビジネススクールの開催

企業現場における管理職候補者や将来のリーダーとなる女性社員を対象として、人材育成プログラムを展開するとともに、取組の成果を企業や市民に周知するための報告会を開催するなど、女性が活躍できる環境づくりを行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	講 師
7.4	ビジネススクール概要説明	市役所	16	川口佐和子
7.17 ～1.22	女性のためのビジネススクール ～キャリアアップ編～	市役所	80	五十嵐 暁美 大江 栄 川口佐和子
2.13	成 果 報 告 会	市役所	29	川口佐和子 五十嵐 暁美

イ 女性活躍啓発事業

ビジネススクール概要説明および成果報告会に合わせて、講演会を開催した。

また、市内企業にヒアリングを行い、身近な女性活躍の事例について、青梅商工会議所発行の「Newsおうめ」に掲載し、女性が活躍できる環境づくりに向けて啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	講 師
7.4	オープニング講演会 ～働く女性の一步を応援～ 経営に活かす女性活躍推進	市役所	16	板垣千恵子
2.13	女性活躍推進講演会 未来を生き残る女性になる 未来を生き残る子供に育てる	市役所	52	羽林由鶴

ウ 女性活躍に関する状況調査

地域全体で女性活躍を推進するため、地域事業者の女性活躍にかかる現状把握を目的にアンケート調査を実施した。

期 間	対 象	アンケート配布数	アンケート回収数
8.9～10.10	青梅市を中心とした地域事業者	103枚	88枚

4 青梅市民センター経費

(1) 施設利用状況（単位：回、人、％）

施 設 名	利用回数	人 員	稼 働 率	
			使用可能回数	率
市 民 セ ン タ ー	165	1,439	210	78.6
体 育 館	2,398	19,127	3,364	71.3

※ 青梅市民センター事務室移転により市民センターの利用期間は4月1日～14日

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(2) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

保険適用件数 0件

(3) 市民センター事業

（単位：回、人）

事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
青梅老壮大学	5.23～ 3.10	8	683
おいでよ！みんなのあそびばへ フォークギター講座 (社会教育課共催)	9. 1～ 9.29	5	48
ネッツたまぐーセンターあそびば文化祭 (社会教育課共催)	11.23～11.24	－	500
大きな声でストレス発散！はじめての吟詠体験 (社会教育課共催)	1.24	1	22
春休み！あーとであそぼう！ (社会教育課共催)	3.25～ 3.27	新型コロナウイルス感染拡大 防止対策のため中止	

5 長淵市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センター（青梅市民センターを除く）において運営協議会を開催した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 宇津木 順 一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	新 海 博 司	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 八 木 慎 一			細 川 昭 男		
大 舘 智 秋		4.1 就任	奈良野 佳世子		
高 野 悠 子			岩 浪 良 夫	公 募	
河 邊 篤 子			関 塚 泰 久		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

（単位：回、人、％）

施 設 名	利用回数	人 員	稼働率	
			使用可能回数	率
市 民 セ ン タ ー	2,897	19,781	8,027	36.1
体 育 館	2,215	19,521	3,280	67.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

（単位：回、人）

事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
子どもたちのお話し会	4.13～ 2. 8	8	208
調布ことぶき大学	4.24～ 2.26	10	516
ジュニアリーダー講習会	6.22	1	46
みんなでいっしょに手打ちうどん作り体験	7.28	1	15
お話し会 長淵文化祭特別企画	11. 9	1	11
長淵地区文化祭	11. 9～11.10	—	1,288

6 大門市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 今 井 健 一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		神 森 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 茂呂居 新 也		4.1 就任	川 窪 公 夫		
相 原 敏 治			武 藤 裕 代		4.1 就任
石 川 明 子		4.1 就任	小 山 洋 一	公 募	
須 田 ヒロ子			菊 池 秀 美		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,460	29,958	9,928	44.9
体育館	2,277	26,504	3,356	67.8

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
霞老壮大学	4.24～2.11	11	947
素敵なお庭造り教室	6.18、11.6	2	26
そば打ち教室	10.24	1	16
大門市民センター文化展 ふるさとまつり2019	11.23～11.24	—	1,386
クリスマスリース作り教室	12.6	1	20
苔玉作り教室	2.20	1	14
地域散歩	3.28	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	

7 梅郷市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高野 公 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		原 島 初 江	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 岡 光 雄			清 水 玲 子		
菅 尚 美			青 木 恵 治		
志 村 吉 央			芳 賀 俊 明	公 募	
梅 本 亘			青 木 健 次		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,239	11,660	6,626	33.8
体育館	1,829	14,193	3,330	54.9

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(歳出 2 総 務 費)

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
梅郷老壮学園	5.10～3.4	7	609
梅郷ホタルウォッチング	6.28	1	13
梅郷子ふれあい塾	8.31	1	48
健康教室（やさしいヨガ教室）	9.22	1	13
梅郷地区総合文化祭	11.10	—	525

8 沢井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宮野良一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		渡辺淳一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 青木孝			森田智子		
小山和也			吉野恵子		
木下勝臣			小山栄治	公 募	
原嶋利一			市川久江		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人 員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,162	11,990	11,167	19.4
体育館	1,617	12,044	3,326	48.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
らくらく健康体操教室	4.16～2.18	19	781
少し贅沢に鴨汁付けうどん作り教室	9.29	1	24
三田地区総合文化祭	11.10	—	859
鍋割山ハイキング	11.14	1	10
おもてなしの和菓子作り教室	2.9	1	15

9 小曾木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 山 中 章	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1 就任	桶 田 ひとみ	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 橋 本 敏 樹			武 村 亨		
河 野 敏 弘		4.1 就任	柳 内 タツ子		
宿 谷 弘 行		4.1 就任	高 山 千 恵	公 募	
下 田 光 一			宿 谷 信 夫		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施 設 名	利用回数	人 員	稼 働 率	
			使用可能回数	率
市 民 セ ン タ ー	1,265	8,176	6,588	19.2
体 育 館	1,997	13,314	3,326	60.0

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
小曾木老壮大学	4.18～ 3.23	12	386
ジュニアリーダー講習会	6.8～ 8.10	3	82
手打ちうどん教室	7. 5	1	12
アイスクリーム作り体験とスイカ割り・ジュニアキャンプ教室（成木市民センター共催）	7.20～ 7.21	1	93
小曾木地区文化祭	11.9～11.10	—	631
手打ちそば教室	12. 6	1	11

10 成木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 井 上 良 平	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1 就任	野 寄 由美子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 中 村 富 男		4.1 就任	加 藤 芳 章		
加 藤 利 保		4.1 就任	清 水 京 子		
中 島 邦 彦			清 水 敬 子	公 募	
白 井 敬 子			池 田 亜 希		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総 務 費)

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,217	7,430	6,349	19.2
体育館	1,318	9,831	3,340	39.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
子ども料理教室（社会教育課共催）	6. 1	1	14
アイスクリーム作り体験とスイカ割り・ジュニアキャンプ教室（小曾木市民センター共催）	7. 20～ 7. 21	1	93
夏休み子ども料理教室（社会教育課共催）	7. 30	1	20
栗の渋皮煮作り教室	9. 19	1	20
ハーバリウム教室	10. 28	1	13
成木地区文化祭	11. 9～11. 10	—	828
ハイキング教室	11. 15	1	20
ゆずジャム作り教室	11. 21	1	18
親子料理教室（社会教育課共催）	12. 8	1	23
こんにゃくづくり教室（市民安全課共催）	12. 19	1	20
フラワーアレンジメント教室	12. 26	1	13
味噌作り教室	1. 29	1	20
ハイキング教室	3. 12	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
親子料理教室	3. 15	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	

11 東青梅市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 誠	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	西山 亨	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 欣史			藤平 志郎		
久保 仁美			豊田 奨		
持田 洋子			富永 美保子	公募	
稲田 和美			田中 真紀		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,837	28,338	6,682	57.4
体育館	2,400	25,361	3,358	71.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 5件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
東青梅老壮大学	4.25～3.12	12	629
ジュニアリーダー講習会	5.19	1	55
夏休み親子ハーバリウム教室	7.28	1	37
東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10.26～10.27	—	1,168
親子料理教室～楽しい巻き寿司を作ろう～	12.22	1	16
親子ヨガ教室	3.15	新型コロナウイルス感染拡大 防止対策のため中止	

12 新町市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小花紀彦	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		宮本政幸	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任
○ 吉野康一		4.1就任	多田啓子		
高木博康			滝澤美江子		
中西裕樹			古川彰子	公募	
松永康宏			佐怒賀利子		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,930	33,446	8,438	58.4
体育館	2,629	27,926	3,434	76.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(歳出 2 総務費)

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
おうめエコクラブ共催事業	5.18～1.18	4	47
うどん作り体験教室	8.3	1	16
新町末広町地区市民文化祭	11.9～11.10	—	739
新町ウォーク（歴史講座）（社会教育課共催）	11.16～11.17	2	14
そば打ち体験教室	12.14	1	19
新町ウォーク（野鳥講座）（社会教育課共催）	3.21	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
ジュニアリーダー講習会	3.28	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	

13 河辺市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤久夫	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		近藤航介	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 諏訪朝子			河野征生		
川杉善昭			白石幸子		
菅野康彦			石山靖雄	公 募	
横手豊治			仲條民子		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,875	37,269	8,454	57.7
体育館	2,518	29,008	3,396	74.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 6件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
河辺のびのび健康体操	4.9～2.25	19	1,092
河辺老壮大学	4.16～2.18	12	541
河辺市民センター文化祭	10.19～10.20	—	1,537

14 今井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 齋 藤 操	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	橋 本 貴 志	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 湊 勲 男		4.1就任	久保田 都美子		
林 田 恵 伸			吉 田 一 重		
遠 藤 文 寛			柳 井 清 文	公 募	
原 田 裕美子			齋 藤 孝 枝		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施 設 名	利用回数	人 員	稼 働 率	
			使 用 可 能 回 数	率
市 民 セ ン タ ー	3,742	29,995	8,289	45.1
体 育 館	2,542	20,622	3,348	75.9

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 3件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
センター文化展・ふるさと祭り	10.26～10.27	—	2,462
クリスマスキャンドルリース作り教室	12.14	1	18
市民ウォーキング	1.26	1	79
今井城と人々の暮らし	10.12	台風第19号により延期	
	2.29	新型コロナウイルス感染拡大 防止対策のため中止	

15 集会施設設置費助成経費

集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

(1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
沢井3丁目自治会館	沢井3丁目自治会	452	452	4/10	180	襖の貼り換え等修繕
富岡2丁目自治会館	富岡2丁目自治会	1,861 348	1,861 348	2/3 4/10	1,240 139	下水道および水洗便所化工事
日向和田2丁目自治会館	日向和田2丁目自治会	1,600	1,600	4/10	640	トイレ、床改修工事
根ヶ布2丁目自治会館	多摩団地自治会	808	808	4/10	323	トイレ改修工事
柚木町1丁目自治会館	柚木町1丁目自治会	328	328	4/10	131	冷暖房設置工事
野上第2自治会館	野上第2自治会	251	251	4/10	100	屋根改修工事
本町会館	青梅本町自治会	4,860	4,860	4/10	1,944	外壁塗装等工事
成木4丁目自治会館	成木4丁目自治会	1,024	1,024	4/10	409	会館大広間床改修工事
富岡1丁目自治会館	富岡1丁目自治会	895 681	895 681	2/3 4/10	596 272	下水道および水洗便所化工事
河辺町6丁目自治会館	河辺町6丁目自治会	441	441	4/10	176	トイレ改修工事
河辺北会館	河辺北自治会	356	356	4/10	142	ホール床改修工事
柚木町3丁目自治会館	柚木町3丁目自治会	1,973	1,973	4/10	789	男女共同トイレ別化改修工事
裏宿公会堂	裏宿町2丁目自治会	2,303	2,303	4/10	921	屋上防水、冷暖房設備等工事
黒沢2丁目第2自治会館	黒沢2丁目第2自治会	355	355	4/10	141	給水管漏水工事
若草会館	河辺町8丁目自治会	563	563	4/10	225	エアコン更新工事
野上第1自治会館	野上第1自治会	494	494	4/10	197	広間および小部屋の畳表替え
今井3丁目自治会館	今井3丁目第1自治会	169	169	4/10	67	玄関前階段・玄関内手摺設置
合 計		19,762	19,762		8,632	

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支会・自治会名	掲示板総数	修繕等掲示板数	総事業費	補助金交付額	工事内容
第1支会	55	13	275	275	本体交換、画板交換、カバー設置等
第2支会	76	13	354	354	本体交換、画板交換、カバー設置
第3支会	70	16	326	326	本体新設、画板交換、カバー設置等
第4支会	44	9	201	201	本体新設、画板交換、カバー設置
第5支会	45	5	73	73	画板交換、カバー設置
第6支会	37	14	219	219	画板交換、カバー設置
第7支会	28	—	—	—	—
第8支会	49	3	40	40	カバー設置、基礎補強
第9支会	28	2	33	33	画板交換、カバー設置
第10支会	35	8	194	194	本体移設、画板交換、カバー設置
第11支会	33	4	64	64	カバー設置、基礎補強
御岳本町 第2自治会	3	3	26	26	画板交換
合 計	503	90	1,805	1,805	

16 市民センター施設整備経費

(1) 整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
梅郷 東青梅町 新	電気自動車 充電設備工事	電気自動車充電用の コンセント設置工事	537	(株)萩原電機	7.4 ～9.13
長沢 小曾 成今 井	電気自動車 充電設備工事	電気自動車充電用の コンセント設置工事	1,123	(株)萩原電機	7.24 ～9.25
青大 河	電気自動車 充電設備工事	電気自動車充電用の コンセント設置工事	217	(株)萩原電機	8.26 ～9.25
青 梅	天ヶ瀬体育館 屋根改修工事	体育館屋根の改修工事	13,884	(株)廣瀬防水	11.29 ～3.18
合 計			15,761		

(2) 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

市民センター名	事業名	金額	30年度支払額	元年度支払額	受注者
大 門	駐車場コンクリート ブロック塀改修工事	2,294	0	2,294	(株)柿沼土建

(歳出 2 総 務 費)

○ **オリンピック・パラリンピック費** (3 1 , 3 9 1 , 4 0 4 円) [オリンピック・パラリンピック担当]

オリンピック・パラリンピック気運醸成事業経費

1 スポーツの応援や体験等を通じた気運醸成

ラグビーワールドカップ2019™に際し、9月28日に文化交流センターにおいて、パブリックビューイングを開催した。

スポーツ・レクリエーションフェスティバルや青梅産業観光まつり、青梅マラソン大会といった大規模イベントの機会を活用し、エクストリームスポーツやバーチャルスポーツ（フェンシング）、パラスポーツの体験機会を提供した。

東京都内で開催される車いすバスケットボールや車いすラグビーの国際大会の機会に、小学生や市民を対象とした観戦会を実施した。

また、地域で継続的にボッチャができる環境を整えるため、体験会やサポーター養成講座等を開催した。

ブラインドサッカーの体験を通じ、ユニバーサルデザインの理解促進を目的とする出前講座を、12月10日から12月12日までの期間に小学校6校で実施した。

2 文化的側面での気運醸成

文化の祭典としての側面から、狂言をテーマに、文化体験やワークショップを盛り込んだプログラムを身近な地域で実施する文化キャラバンを、11月24日および12月8日市民センターや自治会館の計4か所で実施した。

また、青梅市納涼花火大会の機会に、東京2020大会開会1年前を祝う特別花火を打ち上げた。

東京2020大会指定デザインで街中に装飾を施すシティドレッシングを、市役所庁舎や総合体育館等で実施した。

3 ドイツのホストタウンとしてのドイツファンづくり

青梅を訪れるドイツの人々に、季節や状況に合った青梅の魅力を伝えるため、青梅の観光地等を紹介するとともに、他のホストタウン自治体と連携し、日本を訪れるドイツ人学生を御岳山に招き、地元の中学生により神楽を披露するなど交流を図った。

カヌースラローム競技の事前キャンプ実施に向け、カヌー関係者を青梅に招いてトップセールスを展開するなど誘致活動に取り組んだ。

なお、ドイツの食や文化への理解を促進するため、ドイツゆかりのイベントを再現するカーニバルin青梅2020（2月23日および2月24日開催予定）は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

○ 公共交通対策費 (205,407,982円) [都市整備部管理課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

ア 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	32,268	3,309
梅 74	28,424	1,439
梅 76	21,360	45
梅 77	27,373	642
計	109,425	5,435

イ 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会

ア 補助金

団 体 名	対 象 経 費	金 額
青梅市公共交通協議会	委員報償費、運営業務委託料等	3,176千円

(歳出 2 総 務 費)

イ 開催状況

開催月日	出席人員	協議事項
5. 17	書面開催	平成30年度決算報告について
9. 9	11	1 基本計画推進状況について（観光におけるモビリティ・マネジメント他） 2 今年度の取り組みについて（河辺下地区の取り組み他）
12. 11	15	1 基本計画推進状況について（青梅市公共交通基本計画の見直し案他） 2 その他（高齢者を対象としたモビリティ・マネジメント）

2 自転車総合対策経費

(1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場 所	金 額
自転車等放置禁止区域および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	3,369千円

(2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場 所	金 額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,065千円

(3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第36回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等も撤去し、場内の有効活用に努めた。

（単位：台）

撤 去 台 数		引 取 台 数		処 分 台 数	
自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク
256	3	45	0	215	3

※ 「撤去」台数と「引取＋処分」台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 引取者のない自転車等の処分

引取者のない処分対象自転車等については、自転車等130台を売却し、資源の活用および技術援助を目的に公益財団法人自転車駐車場整備センターを通じて、自転車24台を海外へ無償で供与した。また、その他の自転車等は破砕処分した。

(5) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、 日向和田駅前自転車等駐車場	4,707千円

(6) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自 転 車 等 駐 車 場 名 称	所在地	設 置 年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営 委 託 料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅 2-14-9	H25. 4. 1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	(一社)日本駐車場 工学会 ※R2. 1. 31付けで 指定取消	7,555
						※R2. 2. 1から直営	1,525
青 梅 駅	本町 163-1	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186	友輪(株)	44,312
河 辺 駅 北 口	河辺町 5-29-39	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河 辺 駅 南 口	河辺町 5-29-40	H27. 4. 1	平面式 シェルター	704	195		

(7) 電子マネー決済システム

一 時 利 用 総 件 数	電 子 マ ネ ー 利 用 件 数	利 用 率
81,003件	38,839件	47.9%

(8) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	面 積	収容台数	備 考
御 岳 駅 前	御岳本町310-1	S64. 1. 4	103.00	50	
二 俣 尾 駅 前	二俣尾4-973-3	S61. 4. 1	77.57	65	
日 向 和 田 駅 前	日向和田3-839	H15. 9. 24	225.00	195	
宮 ノ 平 駅 前	日向和田2-169-1	H 7. 3. 28	71.15	61	
小作駅東口第1	新町3-18-8	H 1. 4. 1	667.49	610	
小作駅東口第2	新町3-9-6	H23. 11. 18	742.42	620	
小作駅東口第3	新町3-10-17	H12. 4. 1	817.00	700	

会計管理経費

一般会計、特別会計にかかる会計事務および青梅市学校給食会の会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

1 青梅市公金取扱金融機関

(1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪市中央区備後町2丁目2番1号

出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

(2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下16金融機関

2 令和元年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
前月末残高(A)		—	367,445,830	3,693,135,124	3,023,972,175	1,793,996,395	2,413,559,823	1,341,918,242
収 入	歳入	1,553,266,973	3,539,951,573	7,296,853,631	2,296,814,939	3,495,743,355	4,522,900,892	1,957,948,406
	運用金	3,500,000,000	600,000,000	△3,600,000,000	△500,000,000			3,000,000,000
	一時借入金							
	計(B)	5,053,266,973	4,139,951,573	3,696,853,631	1,796,814,939	3,495,743,355	4,522,900,892	4,957,948,406
支 出	歳出	2,982,845,043	2,515,061,379	4,366,016,580	3,026,690,719	2,876,179,927	5,594,692,473	4,807,671,253
	運用金	1,702,976,100	△1,700,799,100		100,000		△150,000	
	計(C)	4,685,821,143	814,262,279	4,366,016,580	3,026,790,719	2,876,179,927	5,594,542,473	4,807,671,253
月末残高 (A) + (B) - (C)		367,445,830	3,693,135,124	3,023,972,175	1,793,996,395	2,413,559,823	1,341,918,242	1,492,195,395

(単位：円)

11	12	1	2	3	出 納 整 理 期 間		計
					4	5	
1,492,195,395	2,203,435,296	938,989,467	1,866,485,871	1,180,165,798	939,142,561	1,377,656,162	
3,538,160,194	3,263,808,456	3,921,834,404	1,733,318,754	11,691,181,626	1,226,018,162	1,819,251,971	51,857,053,336
	490,000,000		2,000,000,000	△5,490,000,000	1,500,000,000	△1,500,000,000	0
							0
3,538,160,194	3,753,808,456	3,921,834,404	3,733,318,754	6,201,181,626	2,726,018,162	319,251,971	(7) 51,857,053,336
2,826,920,293	5,018,254,285	2,994,338,000	4,419,638,827	6,442,204,863	2,289,631,561	855,102,810	51,015,248,013
					△ 2,127,000		0
2,826,920,293	5,018,254,285	2,994,338,000	4,419,638,827	6,442,204,863	2,287,504,561	855,102,810	(4) 51,015,248,013
2,203,435,296	938,989,467	1,866,485,871	1,180,165,798	939,142,561	1,377,656,162	(ウ) 841,805,323	

翌年度繰越額 (ア)－(イ)＝ 841,805,323 (ウ)

(翌年度へ繰り越すべき財源 125,002,421)

(歳出 2 総 務 費)

徴 税 費

5 8 1 , 1 0 8 , 8 9 9 円

○ 市民税等賦課管理費 (1 4 8 , 0 4 1 , 6 0 2 円)

[市民税課]

市民税等賦課事務経費

R P A の導入

R P A の使用ライセンスを 3 台分購入し、個人市民税の各種申告書の入力事務において 7,715 件、軽自動車税の登録・廃止の入力事務において 1,400 件を R P A に実行させることにより、業務の正確性の向上と効率化を図った。

○ 資産税賦課管理費 (1 9 2 , 7 3 5 , 2 5 7 円)

[資産税課]

○ 収 納 管 理 費 (2 4 0 , 3 3 2 , 0 4 0 円)

[収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還 付 加 算 金		延 滞 金		還 付 加 算 金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	16,562	476	0	(0)	8	(1)	4	2	16,574	478 (1)
法人市民税	47,912	243	413	(27)	11	(1)	49	15	48,385	258 (28)
固定資産税 都市計画税	3,625	57	108	(8)	1	(1)	0	0	3,734	57 (9)
軽自動車税	127	17	0	(0)	0	(0)	0	0	127	17 (0)
配当割額等 控除不足に よる も の	11,218	277	0	(0)	0	(0)	0	0	11,218	277 (0)
計	79,444	1,070	521	(35)	20	(3)	53	17	80,038	1,087 (38)

※ () は本税件数の内数である。

戸籍住民基本台帳費

272,326,545円

○ 基本台帳費 (272,326,545円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	31,966	654	441	325	179	213
全部事項証明 (謄 本)	28,502	537	383	284	162	189
個人事項証明 (抄 本)	3,052	116	58	41	17	24
記載事項証明	54	0	0	0	0	0
受 理 証 明	329	1	0	0	0	0
年 齢 証 明	29	0	0	0	0	0
住 民 記 録	54,368	1,473	447	430	241	375
写 し 全 部	31,992	609	174	158	84	167
写 し 一 部	15,340	769	248	243	135	176
記載事項証明	1,752	81	20	19	12	12
戸 籍 の 附 票	5,025	14	5	10	10	20
閱 覧	212					
広 域 交 付 住 民 票	47					
印 鑑 関 係	34,919	1,551	641	592	347	325
登 録	2,769	24	18	13	4	
再 登 録	1,542	42	15	12	9	
引 替 交 付	1	0	0	0	0	
カ ー ド 交 換	13	2	1	0	0	
登 録 廃 止	4,516	51	20	17	11	
印鑑登録証明	26,078	1,432	587	550	323	325

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
90	168	65	410	100	284	1,129	36,024
63	141	43	296	75	213	785	31,673
27	27	22	114	25	71	344	3,938
0	0	0	0	0	0		54
0	0	0	0	0	0		330
0	0	0	0	0	0		29
469	838	254	2,120	612	1,214	6,659	69,500
207	325	120	917	320	496	6,559	61,955
247	493	130	1,105	268	673		
13	17	1	84	19	38		2,068
2	3	3	14	5	7	100	5,218
							212
							47
464	857	189	1,594	388	1,048	6,183	49,098
							2,828
							1,620
							1
							16
							4,615
464	857	189	1,594	388	1,048	6,183	40,018

(歳出 2 総 務 費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
諸 証 明	2,239	21	11	10	3	1
身 分 証 明	997	21	11	10	3	1
不在住(籍)証明	101	0	0	0	0	0
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,141					
埋火葬許可写し	0	0	0	0	0	
総 計	123,492	3,699	1,540	1,357	770	914

イ 地区別異動届出件数

(単位:件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
出 生	592	41	15	3	4	655
死 亡	1,201	164	51	168	28	1,612
転 入	3,465	259	67	138	30	3,959
転 出	3,495	251	71	96	36	3,949
転 居	1,933	125	37	53	13	2,161
変 更	923	101	35	33	11	1,103
通 知	3,347	231	67	89	36	3,770
職 権 修 正	1,116	78	19	22	7	1,242
計	16,072	1,250	362	602	165	18,451

※ 異動届出の件数は、地区別異動件数

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビ 交 付	計
1	19	1	31	8	27		2,372
1	19	1	31	8	27		1,130
0	0	0	0	0	0		101
							1,141
							0
1,024	1,882	509	4,155	1,108	2,573	13,971	156,994

(歳出 2 総 務 費)

(2) 戸籍事務

ア 戸籍事件表（取扱件数）

事 件 の 種 類			本 庁				梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所				
			総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
				計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出 生			965	657	442	215	308								
国 籍 留 保			14	1	1		13								
認 知			22	15	12	3	7								
養 子 縁 組			109	76	71	5	33								
養 子 離 縁			30	26	25	1	4								
法 7 3 条 の 2 6 9 条 の 2															
婚 姻			1,274	405	349	56	869								
離 婚			338	227	211	16	111								
法 7 7 条 の 2 7 5 条 の 2			149	100	97	3	49								
親権・ 未成年者の 後見・ 後見監督	届 出		8	8	8										
	嘱託	甲類審判の 確定	7	7	7										
		審 判 前 の 保 全 処 分													
死 亡			1934	1780	959	821	154					1	1	1	
失 踪			1	1	1										
復 氏			1	1	1										
姻 族 関 係 終 了			3	3	3										
相 続 人 廃 除															
入 籍			232	167	161	6	65								
分 籍			33	25	24	1	8								

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								965	657	442	215	308
								14	1	1		13
1	1	1						23	16	13	3	7
								109	76	71	5	33
								30	26	25	1	4
								1,274	405	349	56	869
								338	227	211	16	111
								149	100	97	3	49
								8	8	8		
								7	7	7		
								1935	1781	960	821	154
								1	1	1		
								1	1	1		
								3	3	3		
								232	167	161	6	65
								33	25	24	1	8

(歳出 2 総 務 費)

事 件 の 種 類		本 庁				梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所				
		総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
			計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
国 籍 取 得														
帰 化		6	3	2	1	3								
国 籍 喪 失		2				2								
国 籍 選 択		6	5	3	2	1								
外 国 国 籍 喪 失														
氏 の 変 更	法107条 1項	10	10	9	1									
	2項	3	3	3										
	3項	2	2	1	1									
	4項													
	計	15	15	13	2									
名 の 変 更		5	5	2	3									
転 籍		648	412	409	3	236	5	5	5					
就 籍														
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	30	30	30										
	法 2 4 条 2 項	6	5	5		1								
	法 1 1 3 条 等	1	1	1										
	法 1 1 6 条	3	3	3										
	続柄の記載 更正（嘱託）													
	続柄の記載 更正（申出）	3	3	3										
	計	43	42	42		1								
追 完		1	1		1									
そ の 他		12	10	2	8	2								
不 受 理 申 出		29	18	10	8	11								
計		5,887	4,010	2,855	1,155	1,877	5	5	5		1	1	1	

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								6	3	2	1	3
								2				2
								6	5	3	2	1
								10	10	9	1	
								3	3	3		
								2	2	1	1	
								15	15	13	2	
								5	5	2	3	
1	1	1						654	418	415	3	236
								30	30	30		
								6	5	5		1
								1	1	1		
								3	3	3		
								3	3	3		
								43	42	42		1
								1	1		1	
								12	10	2	8	2
								29	18	10	8	11
2	2	2						5,895	4,018	2,863	1,155	1,877

(歳出 2 総 務 費)

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製完 補	そ の 他	計
件数	912	730	10	1	8	1,661

ウ 本籍および本籍人口

本 籍 数	本 籍 人 口
49,625 戸	121,717 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
男	349	—	—	948	3
女	329	—	—	851	2
性 別 不 詳	—	—	—	—	6
計	678	421	228	1,799	11

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

月 別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
4 月	54,139	114,596	4,637	10,330	1,564	3,366
5 月	54,256	114,641	4,644	10,315	1,567	3,367
6 月	54,311	114,611	4,647	10,289	1,563	3,355
7 月	54,286	114,538	4,645	10,280	1,562	3,345
8 月	54,297	114,488	4,650	10,295	1,561	3,335
9 月	54,355	114,449	4,660	10,301	1,558	3,332
10月	54,415	114,444	4,662	10,287	1,565	3,338
11月	54,428	114,395	4,668	10,292	1,564	3,329
12月	54,393	114,329	4,662	10,282	1,562	3,325
1 月	54,373	114,229	4,671	10,291	1,570	3,331
2 月	54,321	114,058	4,663	10,273	1,573	3,338
3 月	54,367	114,027	4,662	10,260	1,569	3,325
3 月 末 日	54,526	113,938	4,648	10,215	1,569	3,314
年間の増減	387	△658	11	△115	5	△52

(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 曾 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
1,979	3,608	869	1,674	63,188	133,574
1,984	3,606	870	1,673	63,321	133,602
1,969	3,582	871	1,676	63,361	133,513
1,972	3,579	869	1,670	63,334	133,412
1,970	3,567	867	1,663	63,345	133,348
1,968	3,562	869	1,662	63,410	133,306
1,965	3,552	867	1,662	63,474	133,283
1,959	3,538	871	1,666	63,490	133,220
1,947	3,524	868	1,660	63,432	133,120
1,949	3,521	869	1,660	63,432	133,032
1,934	3,501	869	1,658	63,360	132,828
1,938	3,495	869	1,655	63,405	132,762
1,939	3,485	865	1,641	63,547	132,593
△40	△123	△4	△33	359	△981

(歳出 2 総 務 費)

イ 移動人口調査（４月１日～３月３１日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
４月	件数	393	313	59	90	28	29	2	11	11	8	1	2
	人員	473	391	61	90	36	40	2	11	13	9	1	2
５月	件数	319	294	60	109	21	26	2	17	1	6	2	4
	人員	375	345	60	109	27	34	2	17	1	6	2	4
６月	件数	209	249	38	87	11	12	5	4	4	5	0	5
	人員	271	284	38	87	15	19	5	4	5	5	0	5
７月	件数	277	289	51	98	22	22	11	15	7	6	1	0
	人員	352	346	51	98	31	24	11	15	7	7	1	0
８月	件数	269	265	48	84	15	10	3	11	2	7	1	5
	人員	347	330	49	84	20	13	3	11	7	7	1	5
９月	件数	285	259	48	87	25	17	2	16	6	5	3	2
	人員	359	301	49	87	26	20	2	16	7	5	3	2
10月	件数	258	250	54	111	22	21	4	14	8	7	0	5
	人員	326	307	56	111	28	23	4	14	13	8	0	5
11月	件数	203	244	42	100	21	11	0	18	6	2	1	7
	人員	256	271	44	100	22	11	0	18	7	2	1	7
12月	件数	238	252	39	106	28	14	2	13	4	4	0	4
	人員	297	318	39	106	41	15	2	13	5	4	0	4
１月	件数	218	272	56	141	16	20	5	13	5	2	6	4
	人員	253	325	57	141	21	22	5	13	6	2	6	4
２月	件数	276	245	50	91	19	17	2	12	5	8	0	7
	人員	331	324	50	91	25	21	2	12	5	9	0	7
３月	件数	520	563	47	97	31	52	3	20	8	11	0	6
	人員	663	695	47	97	48	69	3	20	12	17	0	6
計	件数	3,465	3,495	592	1,201	259	251	41	164	67	71	15	51
	人員	4,303	4,237	601	1,201	340	311	41	164	88	81	15	51

(単位：件、人)

小 會 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
14	2	1	12	3	5	0	0	449	357	63	115
14	2	1	12	3	5	0	0	539	447	65	115
7	6	0	16	4	2	1	3	352	334	65	149
7	8	0	16	8	2	1	3	418	395	65	149
20	9	0	16	2	5	0	3	246	280	43	115
21	14	0	16	2	6	0	3	314	328	43	115
13	9	0	19	0	1	0	3	319	327	63	135
18	12	0	19	0	1	0	3	408	390	63	135
7	7	0	9	4	3	0	2	297	292	52	111
7	7	0	9	4	3	0	2	385	360	53	111
17	12	1	16	0	4	0	2	333	297	54	123
17	12	1	16	0	5	0	2	409	343	55	123
7	12	0	10	4	0	0	2	299	290	58	142
8	13	0	10	4	0	0	2	379	351	60	142
8	6	1	14	1	1	0	4	239	264	44	143
9	6	1	14	1	1	0	4	295	291	46	143
13	4	0	12	3	0	1	2	286	274	42	137
14	4	0	12	3	0	1	2	360	341	42	137
7	7	0	24	4	4	1	1	250	305	68	183
9	8	0	24	4	4	1	1	293	361	69	183
14	10	0	12	2	1	0	4	316	281	52	126
15	10	0	12	2	1	0	4	378	365	52	126
11	12	0	8	3	10	1	2	573	648	51	133
11	12	0	8	4	15	1	2	738	808	51	133
138	96	3	168	30	36	4	28	3,959	3,949	655	1,612
150	108	3	168	35	43	4	28	4,916	4,780	664	1,612

(歳出 2 総 務 費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0～4	3,870	1,997	1,873	28	1,132	618	514
0	678	342	336	29	1,188	675	513
1	669	349	320	30～34	6,140	3,324	2,816
2	803	421	382	30	1,159	626	533
3	859	436	423	31	1,221	652	569
4	861	449	412	32	1,284	708	576
5～9	4,743	2,438	2,305	33	1,265	695	570
5	919	452	467	34	1,211	643	568
6	917	480	437	35～39	7,098	3,721	3,377
7	962	494	468	35	1,322	699	623
8	949	502	447	36	1,442	739	703
9	996	510	486	37	1,342	696	646
10～14	5,533	2,814	2,719	38	1,425	744	681
10	1,121	586	535	39	1,567	843	724
11	1,102	544	558	40～44	8,453	4,423	4,030
12	1,117	565	552	40	1,561	796	765
13	1,130	572	558	41	1,610	831	779
14	1,063	547	516	42	1,663	873	790
15～19	6,330	3,259	3,071	43	1,742	921	821
15	1,231	626	605	44	1,877	1,002	875
16	1,210	631	579	45～49	10,872	5,718	5,154
17	1,258	641	617	45	2,124	1,082	1,042
18	1,274	662	612	46	2,207	1,160	1,047
19	1,357	699	658	47	2,277	1,227	1,050
20～24	6,519	3,467	3,052	48	2,146	1,135	1,011
20	1,240	671	569	49	2,118	1,114	1,004
21	1,408	758	650	50～54	9,844	5,172	4,672
22	1,331	678	653	50	2,028	1,093	935
23	1,320	702	618	51	2,040	1,083	957
24	1,220	658	562	52	2,238	1,148	1,090
25～29	6,093	3,361	2,732	53	1,485	801	684
25	1,350	736	614	54	2,053	1,047	1,006
26	1,233	667	566	55～59	8,969	4,710	4,259
27	1,190	665	525	55	1,950	1,012	938

(令和2年1月1日現在、単位：人)

年 齢		総 数	男	女	年 齢		総 数	男	女
	歳					歳			
	56	1,830	973	857		81	1,138	497	641
	57	1,738	912	826		82	1,183	514	669
	58	1,708	869	839		83	1,062	461	601
	59	1,743	944	799		84	1,034	429	605
60～64		8,340	4,243	4,097	85～89		3,513	1,244	2,269
	60	1,663	847	816		85	842	357	485
	61	1,651	873	778		86	803	274	529
	62	1,627	815	812		87	714	254	460
	63	1,658	838	820		88	606	192	414
	64	1,741	870	871		89	548	167	381
65～69		9,956	4,999	4,957	90～94		1,671	433	1,238
	65	1,764	877	887		90	423	114	309
	66	1,770	900	870		91	389	100	289
	67	2,109	1,060	1,049		92	338	94	244
	68	2,152	1,088	1,064		93	303	77	226
	69	2,161	1,074	1,087		94	218	48	170
70～74		10,172	4,830	5,342	95～99		484	79	405
	70	2,452	1,170	1,282		95	160	32	128
	71	2,357	1,135	1,222		96	114	19	95
	72	2,385	1,114	1,271		97	98	16	82
	73	1,543	725	818		98	69	10	59
	74	1,435	686	749		99	43	2	41
75～79		8,655	4,062	4,593	100～		83	6	77
	75	1,865	855	1,010		100	28	3	25
	76	1,903	870	1,033		101	18	1	17
	77	1,787	853	934		102	13	1	12
	78	1,656	792	864		103	7	0	7
	79	1,444	692	752		104以上	17	1	16
80～84		5,693	2,494	3,199	不詳者		1	0	1
	80	1,276	593	683	総 計		133,032	66,794	66,238

(歳出 2 総 務 費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	63,432	133,032	66,794	66,238	長 淵 5	532	1,056	513	543
東 青 梅 1	486	932	433	499	長 淵 6	229	474	220	254
東 青 梅 2	816	1,557	769	788	長 淵 7	488	927	497	430
東 青 梅 3	1,125	2,216	1,089	1,127	長 淵 8	278	592	300	292
東 青 梅 4	785	1,378	692	686	長 淵 9	4	8	4	4
東 青 梅 5	1,040	1,953	948	1,005	友 田 町 1	315	658	335	323
東 青 梅 6	391	823	423	400	友 田 町 2	340	605	306	299
計	4,643	8,859	4,354	4,505	友 田 町 3	359	778	412	366
勝 沼 1	261	573	273	300	友 田 町 4	308	726	370	356
勝 沼 2	367	757	372	385	友 田 町 5	304	683	337	346
勝 沼 3	288	653	328	325	河 辺 町 1	809	1,700	857	843
西 分 町 1	149	289	145	144	河 辺 町 2	307	700	367	333
西 分 町 2	96	160	80	80	河 辺 町 3	246	538	268	270
西 分 町 3	131	329	155	174	河 辺 町 4	766	1,409	709	700
住 江 町	277	519	252	267	河 辺 町 5	739	1,465	737	728
本 町	435	848	422	426	河 辺 町 6	1,233	2,555	1,269	1,286
仲 町	205	409	204	205	河 辺 町 7	1,127	2,167	1,038	1,129
上 町	132	233	110	123	河 辺 町 8	804	1,578	856	722
森 下 町	178	419	213	206	河 辺 町 9	953	1,756	819	937
裏 宿 町	428	882	427	455	河 辺 町 10	937	1,562	777	785
天ヶ瀬町	491	1,036	522	514	千ヶ瀬町1	650	1,397	696	701
滝ノ上町	298	577	281	296	千ヶ瀬町2	549	1,162	579	583
大 柳 町	513	1,064	530	534	千ヶ瀬町3	405	900	485	415
日向和田1	200	402	195	207	千ヶ瀬町4	483	931	508	423
日向和田2	251	534	262	272	千ヶ瀬町5	548	1,128	574	554
日向和田3	298	704	358	346	千ヶ瀬町6	389	811	392	419
計	4,998	10,388	5,129	5,259	計	17,514	35,719	17,901	17,818
駒木町 1	221	518	261	257	根ヶ布 1	398	822	407	415
駒木町 2	353	749	383	366	根ヶ布 2	776	1,405	639	766
駒木町 3	209	504	249	255	吹 上	595	1,308	654	654
長 淵 1	693	1,327	660	667	大 門 1	795	1,751	913	838
長 淵 2	743	1,687	838	849	大 門 2	336	800	388	412
長 淵 3	402	985	500	485	大 門 3	745	1,771	872	899
長 淵 4	791	1,683	785	898	塩 船	470	965	449	516

(令和2年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	456	1,063	524	539	野上町 4	758	1,501	772	729
木野下 1	275	636	316	320	計	27,218	59,263	30,084	29,179
木野下 2	263	679	345	334	小 計	54,373	114,229	57,468	56,761
今 寺 1	583	1,542	790	752	畑 中 1	347	759	398	361
今 寺 2	147	404	203	201	畑 中 2	412	904	448	456
今 寺 3	380	956	509	447	畑 中 3	456	1,001	509	492
今 寺 4	609	1,477	760	717	和田町 1	206	466	234	232
今 寺 5	517	1,294	629	665	和田町 2	291	627	300	327
新 町 1	1,213	2,712	1,405	1,307	梅 郷 1	170	411	213	198
新 町 2	851	1,833	966	867	梅 郷 2	179	415	191	224
新 町 3	1,552	3,133	1,643	1,490	梅 郷 3	195	434	227	207
新 町 4	731	1,578	791	787	梅 郷 4	235	512	263	249
新 町 5	1,251	2,952	1,567	1,385	梅 郷 5	537	1,296	639	657
新 町 6	97	236	120	116	梅 郷 6	554	1,228	643	585
新 町 7	1,301	3,053	1,613	1,440	柚木町 1	367	810	408	402
新 町 8	555	1,292	659	633	柚木町 2	503	938	409	529
新 町 9	1,260	2,459	1,306	1,153	柚木町 3	219	490	258	232
末広町 1	114	200	97	103	小 計	4,671	10,291	5,140	5,151
末広町 2	504	1,065	539	526	二俣尾 1	96	200	100	100
藤 橋 1	189	411	199	212	二俣尾 2	338	769	382	387
藤 橋 2	1,051	2,530	1,297	1,233	二俣尾 3	281	626	304	322
藤 橋 3	365	841	414	427	二俣尾 4	124	240	116	124
今 井 1	1,381	2,944	1,457	1,487	二俣尾 5	92	210	108	102
今 井 2	1,059	2,235	1,083	1,152	沢 井 1	72	134	63	71
今 井 3	887	1,883	970	913	沢 井 2	117	250	126	124
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	118	227	120	107
今 井 5	175	208	59	149	御岳本町	172	337	156	181
師岡町 1	338	786	402	384	御 岳 1	53	83	43	40
師岡町 2	744	1,623	818	805	御 岳 2	65	127	63	64
師岡町 3	593	1,148	597	551	御 岳 山	42	128	61	67
師岡町 4	441	782	394	388	小 計	1,570	3,331	1,642	1,689
野上町 1	323	776	397	379	富 岡 1	318	502	247	255
野上町 2	601	1,300	646	654	富 岡 2	88	178	91	87
野上町 3	1,539	2,909	1,475	1,434	富 岡 3	203	298	154	144

(歳出 2 総 務 費)

(令和2年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
小曾木 1	95	204	110	94	成 木 1	215	393	165	228
小曾木 2	43	100	51	49	成 木 2	222	385	222	163
小曾木 3	169	389	188	201	成 木 3	101	226	117	109
小曾木 4	217	373	153	220	成 木 4	59	102	53	49
小曾木 5	77	165	78	87	成 木 5	80	141	73	68
黒 沢 1	256	395	169	226	成 木 6	36	80	42	38
黒 沢 2	249	537	275	262	成 木 7	66	146	72	74
黒 沢 3	234	380	179	201	成 木 8	90	187	105	82
小 計	1,949	3,521	1,695	1,826	小 計	869	1,660	849	811

(4) 主要外国人国籍別人口

(令和2年1月1日現在、単位：人)

区 分	中 国	フィリピン	ベトナム	韓 国 または 朝 鮮	ペルー	米 国	タ イ	そ の 他	計
人 口	431	427	335	219	154	63	59	267	1,955
世 帯	163	140	271	112	55	20	12	128	901

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
146	173	76	395	110	220	95	425

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

2 個人番号カード交付事務経費

令和元年度マイナンバーカード交付件数 4,442件

(令和元年度までの通算交付件数 34,746件)

選 挙 費

1 9 2 , 0 4 4 , 0 4 1 円

○ 選 挙 費 (1 9 2 , 0 4 4 , 0 4 1 円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、任期満了に伴う選挙として、青梅市議会議員選挙を4月21日に、第25回参議院議員通常選挙を7月21日に、青梅市長選挙を11月17日にそれぞれ執行した。

投票率については、青梅市議会議員選挙は、47.91パーセントで、前回は1.61ポイント下回った。参議院議員選挙は、東京都選出が49.64パーセントで、前回は5.35ポイント、比例代表選出が49.63パーセントで、前回は5.36ポイントそれぞれ下回った。青梅市長選挙は、36.51パーセントで、前回は4.80ポイント下回った。

常時および選挙時啓発については、青梅市明るい選挙推進協議会と協力し、産業観光まつり、各地区文化祭における啓発活動や駅頭啓発等を実施するとともに、パンフレットの自治会回覧やホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会委員および補充員

ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 川 鍋 信 夫		○ 並 木 勸	10.2 退任
◎ 吉 田 保 雄	10.2 退任	久 保 豊 治	
○ 根 本 太 夫		山 下 秀 明	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1	桑 原 顯 正		3	小 田 明 文	
2	遠 藤 尚 利		3	山 下 秀 明	10.2退任
2	久 保 豊 治	10.2 退任	4	村 上 裕 美	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数 26回

(3) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議に出席した。

(歳出 2 総 務 費)

(4) 選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	2 . 3 . 2 登 録 者 (A)			31 . 3 . 1 登 録 者 (B)			増 △ 減 (A) - (B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,725	1,802	3,527	1,758	1,828	3,586	△33	△26	△59
第2投票区	1,201	1,244	2,445	1,213	1,266	2,479	△12	△22	△34
第3投票区	3,460	3,605	7,065	3,495	3,616	7,111	△35	△11	△46
第4投票区	4,464	4,433	8,897	4,462	4,371	8,833	2	62	64
第5投票区	2,449	2,225	4,674	2,427	2,215	4,642	22	10	32
第6投票区	2,186	2,372	4,558	2,192	2,380	4,572	△6	△8	△14
第7投票区	2,841	2,693	5,534	2,883	2,714	5,597	△42	△21	△63
第8投票区	3,646	3,572	7,218	3,661	3,569	7,230	△15	3	△12
第9投票区	1,461	1,414	2,875	1,442	1,417	2,859	19	△3	16
第10投票区	3,677	3,838	7,515	3,658	3,831	7,489	19	7	26
第11投票区	762	766	1,528	781	786	1,567	△19	△20	△39
第12投票区	719	749	1,468	736	774	1,510	△17	△25	△42
第13投票区	1,183	1,146	2,329	1,219	1,170	2,389	△36	△24	△60
第14投票区	2,282	2,263	4,545	2,291	2,286	4,577	△9	△23	△32
第15投票区	919	1,045	1,964	937	1,065	2,002	△18	△20	△38
第16投票区	789	828	1,617	788	822	1,610	1	6	7
第17投票区	97	96	193	96	100	196	1	△4	△3
第18投票区	282	269	551	292	291	583	△10	△22	△32
第19投票区	248	267	515	254	281	535	△6	△14	△20
第20投票区	51	55	106	50	55	105	1	0	1
第21投票区	454	454	908	464	483	947	△10	△29	△39
第22投票区	524	581	1,105	548	592	1,140	△24	△11	△35
第23投票区	572	635	1,207	582	663	1,245	△10	△28	△38
第24投票区	413	429	842	428	435	863	△15	△6	△21
第25投票区	201	185	386	203	194	397	△2	△9	△11
第26投票区	67	69	136	68	70	138	△1	△1	△2
第27投票区	79	66	145	82	68	150	△3	△2	△5
第28投票区	1,860	1,975	3,835	1,875	2,002	3,877	△15	△27	△42
第29投票区	3,464	3,073	6,537	3,543	3,075	6,618	△79	△2	△81
第30投票区	2,552	2,454	5,006	2,575	2,482	5,057	△23	△28	△51
第31投票区	2,225	2,087	4,312	2,213	2,082	4,295	12	5	17
第32投票区	2,726	2,707	5,433	2,715	2,696	5,411	11	11	22
第33投票区	2,376	2,325	4,701	2,391	2,340	4,731	△15	△15	△30
第34投票区	2,907	2,654	5,561	2,893	2,653	5,546	14	1	15
第35投票区	2,092	2,143	4,235	2,091	2,131	4,222	1	12	13
合 計	56,954	56,519	113,473	57,306	56,803	114,109	△352	△284	△636

(5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	2 . 3 . 31 現 在 (A)	31 . 3 . 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	35	33	2
女	53	55	△2
合 計	88	88	0

(6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月18日に行った。

人数 145人

(7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月18日に行った。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3 人	3 人	4 人	3 人

2 選挙常時啓発経費

(1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

(2) 常時啓発および新有権者への啓発

各地区で開催した文化祭等において啓発活動を行った。また、産業観光まつりにおいて、明るい選挙推進委員等が投票率の向上と明るい選挙の実施を市民に呼びかけるための啓発活動を行った。

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から267点の応募があり、このうち12点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて青梅市審査入選作品の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内高等学校からの要望により選挙出前授業を1回、148人の生徒を対象に実施した。

(3) 選挙啓発キャラクターの活用

選挙啓発キャラクター「おうめいすいくん」について、啓発用物資やバースデーカードのデザインに活用した。各選挙の啓発用物資として、ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、絆創膏、トートバック、のぼり旗およびボディパネルを「おうめいすいくん」のデザインで作成した。また、「おうめいすいくん」のぬりえを作成し、市内保育園に配布した。

(歳出 2 総 務 費)

(4) 諸会議等の参加

月 日	会 議 等 の 名 称	会 場	参加人数
5. 21	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会	武蔵村山市さくらホール	4人
10. 30	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会	東京自治会館	11人
11. 5	東京都明るい選挙推進大会	府中の森芸術劇場	7人

(5) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 5回
 明るい選挙推進協議会 3回

3 参議院議員選挙執行経費

(1) 公示日 7月4日(木)

(2) 投票日 7月21日(日)

(3) 投票結果

(単位:人、%)

区 分	男女別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
東京都選出	男	57,101 (36)	28,636 (9)	28,465 (27)	50.15 (25.00)
	女	56,652 (55)	27,833 (13)	28,819 (42)	49.13 (23.64)
	計	113,753 (91)	56,469 (22)	57,284 (69)	49.64 (24.18)
比例代表選出	男	57,101 (36)	28,629 (9)	28,472 (27)	50.14 (25.00)
	女	56,652 (55)	27,830 (13)	28,822 (42)	49.12 (23.64)
	計	113,753 (91)	56,459 (22)	57,294 (69)	49.63 (24.18)

※()内は、在外投票内数

(4) 開票結果

(単位:票、%)

区 分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
東京都選出	56,462	54,438	2,024	3.58
比例代表選出	56,455	54,775	1,680	2.98

(5) 候補者別得票数（東京都選出、候補者 20 人）

（単位：票）

区 分	候 補 者 氏 名	党 派 名	青 梅 市 得 票 数	得 票 総 数
当 選	丸 川 珠 代	自 由 民 主 党	12,660	1,143,458.963
当 選	塩 村 あ や か	立 憲 民 主 党	5,314	688,234
当 選	た け み 敬 三	自 由 民 主 党	4,127	525,302
当 選	山 口 な つ お	公 明 党	9,621	815,445
	みぞぐち 晃 一	オ リ ー ブ の 木	155	18,123
	森 純	無 所 属	288	15,475
	山 岸 一 生	立 憲 民 主 党	5,177	496,347
当 選	吉 良 よ し 子	日 本 共 産 党	6,750	706,532
	水 野 も と こ	国 民 民 主 党	1,343	186,667
	関 口 安 弘	無 所 属	110	9,686
	佐 藤 ひ と し	安楽死制度を考える会	187	26,958
	朝 倉 れ い 子	社 会 民 主 党	815	86,355
当 選	おときた 駿	日 本 維 新 の 会	3,752	526,575
	七 海 ひ ろ こ	幸 福 実 現 党	488	34,121
	横 山 ま さ ひ ろ	安楽死制度を考える会	229	23,582
	野 原 よ し ま さ	れ い わ 新 選 組	1,497	214,438
	西 野 貞 吉	無 所 属	52	9,562
	大 橋 ま さ の ぶ	NHKから国民を守る党	1,060	129,628
	大 塚 紀 久 雄	日 本 無 党 派 党	65	3,586.029
	野 末 陳 平	無 所 属	748	91,194

(6) 名簿届出政党等の得票数（比例代表選出）

（単位：票、人）

名 簿 届 出 政 党 等 の 名 称	青 梅 市 得 票 数	得 票 総 数	当 選 人 数
日 本 共 産 党	6,267.904	4,483,411.183	4
自 由 民 主 党	18,074.917	17,712,373.119	19
オ リ ー ブ の 木	207.232	167,897.997	0
社 会 民 主 党	920	1,046,011.520	1
公 明 党	7,877.783	6,536,336.451	7
国 民 民 主 党	3,678.025	3,481,078.400	3
日 本 維 新 の 会	3,603	4,907,844.388	5
幸 福 実 現 党	186	202,278.772	0
立 憲 民 主 党	9,351.071	7,917,720.945	8
労働の解放をめざす労働者党	91	80,055.927	0
N H K から 国 民 を 守 る 党	1,054	987,885.326	1
安 楽 死 制 度 を 考 え る 会	365	269,052	0
れ い わ 新 選 組	3,099.055	2,280,252.750	2

（歳出 2 総 務 費）

4 市長選挙執行経費

(1) 告示日 11月10日 (日)

(2) 投票日 11月17日 (日)

(3) 投票結果 (単位：人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	56,450	20,410	36,040	36.16
女	56,125	20,686	35,439	36.86
計	112,575	41,096	71,479	36.51

(4) 開票結果 (単位：票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
41,096	40,452	644	1.57

(5) 候補者別得票数 (候補者2人) (単位：票)

区分	候補者氏名	党派名	得票総数
当選	浜中啓一	無所属	21,503
	宮崎太朗	無所属	18,949

5 市議会議員選挙執行経費

(1) 告示日 4月14日 (日)

(2) 投票日 4月21日 (日)

(3) 投票結果 (単位：人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	56,384	26,299	30,085	46.64
女	56,056	27,572	28,484	49.19
計	112,440	53,871	58,569	47.91

(4) 開票結果 (単位：票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
53,871	52,921	950	1.76

(5) 候補者別得票数 (候補者 31 人)

(単位: 票)

区 分	候 補 者 氏 名	党 派 名	得 票 総 数
当 選	大 勢 待 としあき	無 所 属	3,141
当 選	ひ だ 紀 子	みどりのオンブズマン	2,859
当 選	島 崎 実	無 所 属	2,539
当 選	寺 島 かずなり	自 由 民 主 党	2,478
当 選	久 保 とみひろ	無 所 属	2,347
当 選	阿 部 よしひろ	自 由 民 主 党	2,327
当 選	こ う い 伸 二	公 明 党	2,288
当 選	山 田 としお	無 所 属	2,191
当 選	山 内 く み こ	公 明 党	2,120
当 選	ゆ う き 守 夫	公 明 党	2,119
当 選	井 上 た か し	日 本 共 産 党	2,089
当 選	小 山 す す む	無 所 属	2,019
当 選	湖 城 の ぶ こ	公 明 党	1,997
当 選	野 島 としお	公 明 党	1,937
当 選	鴨 居 たかやす	無 所 属	1,883
当 選	藤 野 ひ ろ え	日 本 共 産 党	1,867
当 選	迫 田 こ う き	自 由 民 主 党	1,683
当 選	山 崎 て つ お	無 所 属	1,610
当 選	ぬ の や 和 代	立 憲 民 主 党	1,601
当 選	天 沼 明	無 所 属	1,595
当 選	みねざき 拓 実	日 本 共 産 党	1,540
当 選	えのさわ 誠	無 所 属	1,516
当 選	か た や 洋 夫	国 民 民 主 党	1,470
当 選	下 田 もりとし	無 所 属	1,469
	中 野 よしのり	無 所 属	1,308
	島 田 あ や	無 所 属	971
	茂 木 亮 輔	無 所 属	751
	田 中 み ず ほ	無 所 属	534
	星 野 い つ み	無 所 属	349
	ほそや 秀 秋	街 を 良 く す る 党	216
	三 浦 久 雄	仏 教 党	107

統 計 調 査 費

18,749,657円

- 統 計 調 査 費 (18,749,657円) [総務契約課・
子育て推進課・
都市整備部管理課]

1 統計調査実施状況

令和元年度は、工業統計調査以下5件の基幹統計調査を実施した。

(1) 工業統計調査経費

工業統計調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客体 の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
6.1	18	0	製造業の事業所	445	全 数 (従業者数3人 以下を除く事業所)	※毎年

※ 経済センサス - 活動調査の実施年は実施しない

(2) 経済センサス - 基礎調査経費

経済センサス - 基礎調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客体 の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
6～1月	14	0	事業所	6,400	全 数	5 年

(3) 全国家計構造調査経費

全国家計構造調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客体 の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
10～11月	4	1	2人以上の一般世帯および単身世帯	24(簡易調査) 24(基本調査)	抽 出	5 年

(4) 農林業センサス経費

農林業センサス実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客体 の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
2.1	53	7	農業経営体及び林業経営体	1,210	全 数	5 年

(5) 学校基本調査経費

学校基本調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客体 の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立 幼稚園および各種学校	36	全 数	毎 年

2 国勢調査調査区設定事務

設定期日	設定調査区数	設定区域
10.1	1,062	市内全域

監 査 委 員 費

37,750,011円

○ 監 査 委 員 費 (37,750,011円)

[監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 山 崎 定 利	識 見 を 有 す る 者	
久 保 富 弘	市 議 会 議 員	4.30退任
鴻 井 伸 二	市 議 会 議 員	5.15就任

任期： 識見を有する者 平成30年12月22日～令和4年12月21日 ◎は代表監査委員

市 議 会 議 員 令和元年5月15日～令和5年4月30日

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検 査 日	検 査 対 象 月	検 査 日	検 査 対 象 月
4.25	平成30年度 2月分	10.28	令和元年度 8月分
5.30	〃 3月分	11.28	〃 9月分
6.26	平成30・令和元年度 4月分	12.26	〃 10月分
7.25	〃 5月分	1.30	〃 11月分
8.26	令和元年度 6月分	2.26	〃 12月分
9.26	〃 7月分	3.26	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
総 務 部 (総務契約課 文書法制課 職 員 課)	3.22～6.26 (説明の聴取 6.13)	平成30年4月1日から平成30年12月31日までに 執行された財務に関する事務
青梅市立学校 (第三小学校 成木小学校 今井小学校 第三中学校 第七中学校)	10.18～1.30 (説明の聴取 1.9)	4月1日から9月30日までに執行された財務に 関する事務およびその他の所管する事務

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
子ども家庭部 〔子育て推進課 子ども家庭支援課〕	10.25～12.26 (説明の聴取 12.6)	平成30年度(出納整理期間を含む。)に執行された補助金に関する事務
市民安全部 〔市民安全課 市民活動推進課〕	12.17～3.26 (説明の聴取 2.10)	4月1日から9月30日までに執行された財務に関する事務

4 指定管理者監査

監 査 の 対 象			実 施 期 間	監 査 の 範 囲
公 の 施 設	指 定 管 理 者	所管部課		
青梅市図書館	T R C 青梅グループ (構成団体：㈱図書館流通センター、T R C ファシリティーズ㈱)	教 育 部 社会教育課	8.15～10.28 (説明の聴取 10.7)	平成30年度に執行された公の施設の管理、会計処理等に関する事務

5 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6.3～8.20 (説明の聴取 7.11)	平成30年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市病院事業)
6.3～8.20 (説明の聴取 8.2)	平成30年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市モーターボート競走事業)
6.25～8.20 (説明の聴取 7.11、8.2、8.5)	平成30年度一般会計・各特別会計決算、基金運用状況、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率および資金不足比率

6 各種会議

全国都市監査委員会、関東都市監査委員会および東京都市監査委員会の総会・研究会をはじめ各種会議に出席した。

7 青梅市監査基準の策定

地方自治法の一部改正に伴い、青梅市監査基準を策定した